

2004年 新春特別号

迎春

本年もどうぞよろしく

お願い致します

役員・事務局員一同

# 石川 保険 医 新 聞

発行所  
**石川県保険医協会**  
 〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9番11号  
 尾張町レジデンス2F  
 ☎(076) 222-5373番 FAX(076) 231-5156番  
 編集部E-mail; iskw\_sugino@doc-net.or.jp  
 発行人 井沢 宏 夫  
 印刷所 ソノダ印刷株式会社  
 購読料 1年間 5,000円 (〒共)  
 (\*本紙の購読料は会費に含まれます)

# 医療・社会保障制度の改悪を許すな!

保険医協会30周年を迎えるにあたって

**特集 理事特別座談会 (9面~12面)**



1975年に石川県保険医協会が設立されて以来一貫して、  
 「開業医の経営と権利を守り」  
 「国民医療・社会保障を充実させる」  
 ために活動してきた。  
 今年30周年を迎えるにあたって、  
 この目的は変わることなく、  
 なお一層邁進することが今後の使命である。  
 われわれ保険医協会は、国民とともに、

「無料」を原則とした安心して受けられる医療保険制度を確立し、  
 すべての人々が健康で文化的に生活できる社会を築く努力を惜しまないものである。  
 30周年を機に、わが理事会は特別討論会を開催し、  
 揺るぎない意見の一致を見た。



## 医心凡語

二〇〇四年暮開  
 けのメッセー  
 ジは、当然のよう  
 に「人権」とな  
 ってしまった。昨  
 年、協会が数回に  
 わたり人権をテ  
 ーマに金沢大学  
 法学部井上英夫  
 教授を囲んで  
 社会保障セミ  
 ナーを開き、ち  
 ょうどハンセン  
 病の人権問題  
 を論じていた  
 矢先の出来事  
 だった。

熊本県の黒川温泉にある「アイレディース宮殿黒川温泉ホテル」が、ハンセン病患者ら二十二人の宿泊を拒否したのである。熊本県や熊本地方法務局が、旅館業法違反の疑いで人権侵害として熊本地検に告発したのは、当然の措置であった。二年前、ハンセン病隔離政策をとってきた国を、憲法違反として断罪したのは、ほかでもない熊本地裁だったから、ホテルの態度には憤りより悲しさが先に立つ。多くの非難にホテル側は、一応、元患者らに謝罪はしたが、拒否行為を全面撤回しているわけではない。一度根付いた偏見と差別は、裁判所の判決でも社会から簡単に消え去らないことを思い知らされた。偏見と差別は、医学がからんでくると深刻となる。感染症が最たるものだが、糖尿病なども未だに村八分が残っているありさまである。今話題の遺伝子診断も、一歩誤れば、重大な人権侵害に発展する恐れがある。これからの医療人は、自らの人権感覚をみがき、多くの人権問題を真剣に監視しなければならない。





石川県保険医協会  
会長 井沢 宏夫  
(金沢市・内科)

### 1,000人会員を目前にして

石川県保険医協会は、今年5月に創立30周年を迎えます。発足当初、百余人の会員でスタートした協会も、30年を経過し、1,000人の会員を目前にしています。

国の一貫した低医療費政策の下で、また当時の権威主義的なレセプト審査や、人権を無視した指導監査に抵抗し、「開業保険医の生活と権利を守り、国民のためのより良い医療制度を！」のスローガンを掲げ、運動を続けてこられた幾多の協会の先輩の私心のない献身的な努力によって、現在の協会が存在していることを肝に銘じ、その気概を保ち続けたいと思っています。

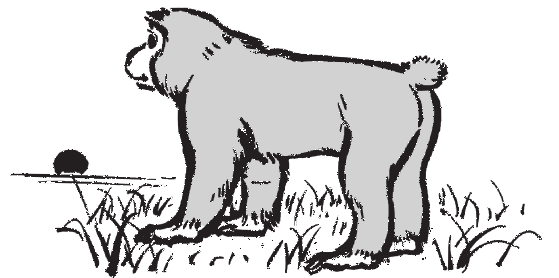
さて、長い長い経済の停滞が続きます。医療分野も、特に健保本人3割自己負担以降、受診抑制が目立ち、中断や未受診による重症化が心配されていますし、昨年8月には医科の受診率で前年同月比8.5%の減少、歯科で6%の減少と報告されています。

中医協は、今年の診療報酬改定では1.05%の引き下げを決定しました。医療機関の経営悪化の状況については、厚労省やジャーナリズムの事実を曲げた恣意的報道のために、一般の国民には常に理解されずにいます。現在のきびしい不況下での診療報酬の引き上げ要求は国民の支持は得がたいと思われませんが、国民の健康を守る立場にいる者として、国に対して「国民の負担を減らし、より良い医療を提供できる医療保険制度を！」要求する運動を粘り強く行うことを通して「保険医の生活と権利」も守られるものと信じます。

保団連は今年度の方針で「国民の健康と医療機関の経営を守るため保険でよい医療を」の国民的運動を提案していますが、われわれも共にがんばりたいと思います。

# 謹賀新年

本年も  
どうぞよろしく  
お願い致します。



### 未入会の先生へ

## 保険医協会にぜひご入会下さい!

保険医協会は  
国民医療の充実と  
保険医の生活を守ります。

会員数 963人  
医科 695人、歯科 268人



本号は保険医協会未入会の先生方にもお届けしました。  
この機会にぜひ入会をご検討下さい。

### 入会の方法は

お電話または同封の入会申込ハガキに必要事項を記入のうえ、ご返送下さい。

◎会費 (月額)  
開業医 4,500円 / 勤務医 3,800円  
※3カ月ごとに銀行口座から引き落としさせていただきます。

◎入会金 なし

◎連絡先 〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9番11号 (尾張町レジデンス2F)

石川県保険医協会  
電話(076)222-5373

石川県保険医協会

### 第30回

## 定期総会のお知らせ

とき

2004年2月28日(土)  
・午後6時半～午後9時

ところ

金沢都ホテル 5階 能登の間

第1部 総会議事 / 午後6時半～午後7時半

第2部 記念講演 / 午後7時半～午後9時

※会員対象の講演会です。多数のご参加をお願いします。

テーマ 医療構造改革の動向と  
保団連・医療改革ビジョンについて

講師 保団連政策部長 京都府保険医協会理事 津田 光夫氏

●医師とコ・メディカルのための講演会

シリーズ 排尿障害 第1回

尿道留置カテーテルの管理について

学術・保険部 西川 忠之(辰口町/内・外・泌)



排尿障害シリーズを企画・担当した西川忠之学術・保険部員

十一月二十日(木)、金沢都ホテルにて、医師とコ・メディカルのための講演会「尿道留置カテーテルの管理について」が行われた。

会員の医師やコ・メディカル合わせて約八十人の出席者であった。

講演会は、三部構成で行われた。最初は、本シリーズの企画を担当した立場として、私が「尿道留置カテーテルの臨床上の適用について」施設入居者の尿道留置に関する統計と北陸地区の泌尿器科専門医に対するアンケート調査をもとに講演。次いで特別講師として、金沢市立病院の大川光央院長を迎え「尿道留置カテー

介護にとって重要な排泄

排泄は、呼吸や摂食と同じ日常的なことでありながら、タブーとしてごく最近まで積極的に取り上げてこられなかったが、介護にとって最も重要な大きな負担となつている。排泄は尊厳に関わる重要なことではあ

避けたい

尿道留置

排尿介護に関するツールには尿道留置カテーテル以外にも紙オムツ、しびん、ポータブルトイレなどがあるが、尿道留置カテーテル以外のツールではそれに応じた多くの介護量が必要であり、比較的安易に尿道留置が選択されている(在宅医療では十%強、施設入居者では五%未満)。

しかし、カテーテル留置には大きな問題点がある。医療面では尿路感染症が必発で、長期留置にて、結石やバイオフィームが形成され難治性尿路感染が発症する。さらに盲目的な抗菌剤投与を行うことで耐性菌の誘導がなされ、高頻度に院内感染の原因となる。また、専門医受診の機会が失われることで治療が必要な尿路疾患を見逃す結果ともなる。

介護面では精神的打撃・意欲の低下が早期に認めら

れ、運動制限も伴い寝たきり状態が誘発される。できるだけ尿道留置は避けるべきである。

しかし、高度の排尿障害があり、内服その他泌尿器科の治療に反応せず、清潔間欠の導尿の継続が困難な場合、やむを得ず長期留置がなされる場合がある。その適用につき専門医にアンケート調査を行った結果、尿管が常に百ミリリットル以上(三八・五%)ないし二百ミリリットル以上(三八・五%)のある場合に間欠導尿または尿道留置を考慮し、カテーテルサイズは長期留置で16Frのバルンカテーテル(九三・三%)を使用し、尿道留置交換は二週間に一回(八六・七%)で、尿道留置の際に抗菌剤の投与はしない(八六・七%)と答えている。また、百%の専門医は一般医より尿道留置除去に関する依頼は少ないと答えた。

最後の質疑応答の際に、頻回にバルン閉塞を来す場合や発熱を繰り返す場合はどうするか?の問いに対し、抗菌剤による膀胱洗浄は無意味で、一つには三管カテーテルを用いて生理食塩水で持続還流する方法もあるが、よりドレナージュ効果の高い膀胱妻作成も考慮するべく、専門医に一度相談してみたいかがですか、と締めくくられた。

納得のいかない返戻、査定は『保険審査通信』でお知らせください。『保険審査通信』は、納得のいかない返戻や査定があった場合に会員医療機関からお知らせいただき、保険医協会が「石川保険医新聞」を通してコメントを掲載しています。会員医療機関におかれましては、不当あるいは納得できない返戻・査定情報を保険医協会にFAXにてお送りください。FAX 076(231)5156 E-mail ishikawa-hok@doc-net.or.jp

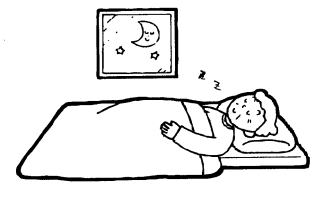
2004年4月改定 医科新点数検討会の日程 3月27日(土) 19:00~21:00 石川厚生年金会館 大ホール 3月28日(日) 10:00~12:00 七尾サンライフプラザ 2階視聴覚室 医科新点数運用説明会の日程 4月25日(日) 10:00~12:00 金沢市観光会館 大ホール 14:30~16:30 七尾サンライフプラザ 2階視聴覚室 歯科新点数検討会は、3月下旬に開催する予定です。日程が決まり次第、お知らせします。



睡眠時無呼吸症候群について

鈴木 智(金沢市・内科)

睡眠時無呼吸症候群(SAS)は、十秒間以上の呼吸停止が七時間の睡眠中に三十回、もしくは一時間あたりの無呼吸低呼吸の回数(無呼吸低呼吸指数・AHI)が五回以上認められることで診断されます。症状としては、運動中の居眠りや、日中の過剰な眠気、夜間は無意味で、一つには三管カテーテルを用いて生理食塩水で持続還流する方法もあるが、よりドレナージュ効果の高い膀胱妻作成も考慮するべく、専門医に一度相談してみたいかがですか、と締めくくられた。





# 福祉マップ

ただいま編集集中!

## 「生活困難対応版」 として大変身中!

医療福祉部長 服部 真  
(金沢市・内科)

子どもの章も新設

コラムがたくさん掲載されています。

現在、『福祉マップ』の改定作業が佳境に入っています。前回の改定では介護保険に対応した大改定を行いました。今回は「生活困難対応版」として変身を遂げます。米国型グローバルズム・市場原理至上主義と小泉流大企業利益至上主義のもとでのリストラという首切りや貧富の拡大と社会保障の切り捨てに對抗し、国民生活の困難を守るための大改定を行っています。

従来、『福祉マップ』という題名でありながら中身は辞典のようであったものを改め、冒頭にライフサイクル別に社会資源マップを付けることにしました。これを使って、地図から目的地を捜すように制度の枠を越えて利用可能な福祉制度やサービスを探すができます。また、巻末には主な福祉制度やサービスについて自治体別実施状況一覧表を載せて、進んだ所と遅れた所が一目で分かるようにし、関連する窓口の一覧や詳しい情報を得るための

ホームページのリストも作ります。自治体に対する制度拡充要求の良い材料となるでしょう。

医療の現場で使う『福祉マップ』という基本理念はそのまま受け継ぎ、医療費などに係る制度をトップに持ってきます。制度縦割りではなく、ライフサイクルに合わせて編集し、特に子どもの章を設けます。障害者福祉の項は支援費制度発足に対応して全面的に改定し、権利擁護の項を重視して記述を増やしました。

編集委員は十二月二十三日休日返上で追い込み作業を行い、二〇〇四年春の出版に漕ぎ着ける予定です。以上、アツと驚く大変身を遂げますので、ご期待ください。

2004年  
改訂第6版

### こんな、読んで役立つ、楽しい コラム

#### 口腔ケアの重要性

『その人の介護状態は口の中を見れば解る』とまでいわれている口腔ケアだが、医科の口腔ケアは清拭といわれるイソジン液などを浸したガーゼで文字通りふき取ることが主流である。その方法では、残存菌などがあると口臭で抑制することが困難になりがちである。ただ、今では口腔ケアの重要性は少しずつ認識されて、歯科衛生士に近いケアのできる看護師、ヘルパーなども増えてきたが、まだまだ医科関係の間には認識が薄いようだ。歯科の口腔ケアは清拭よりきめ細かい内容で、口臭は言うまでもなく、舌苔はうすに及ばず、歯肉の炎症すら消してしまおう。訓練を積み重ねると、誰でも即できるわけではないが、キチンとすれば熱発、肺炎の予防などに効果がある。今のところ実際の実施には15分から30分程度の時間を要することや制度上の不備が、病院や施設での普及の妨げとなっているようだ。病院や施設ばかりでなく、在宅においても実施していただきたい。『訪問口腔ケア』は介護保険を利用して、看護師などでも可能とされているが、やはり、熟練した歯科衛生士や歯科医師にはかなわない。歯科が訪問するときは、単に医療保険だけで対応することが多く、介護保険の併用は遠慮している先生が多いと聞く。当然、障害者の認定を受けていれば自己負担は無料である。

(歯科・開業医)

会員医療機関には、  
冊無料で進呈します。

#### コラム 介護認定審査の現場から

—最近の状況—

介護保険が実施され、はや3年半以上が経過した。審査委員も行政側も良くなるも悪くなるも審査慣れしてきた感じがする。当初平均30程度のケースを2~3時間位かけて審査していたが最近では1時間前後で済みますことが多くなった。これも間も初回認定や区分変更申請などの例外的事例を除き1年とされるようになった。これはまあ妥当な処置だろう。主治医意見書については、やはり問題が多い。要介護の状況を判断する肝腎のことが記載されていないもの、書きすぎるくらい書いてあるが、「その疾病がその患者の生活障害にどのように関わっているか」と言う視点で記載してほしい。2003年4月に判定基準の見直しがあったが、一次審査における審査上の問題点など根本的なところは解決されていない。ただし一次判定を変更する手段が日常生活自立度の組み合わせ、変更の指標などが加わりにより、4月以前の判定より軽くなる傾向にある。結果として今の判定は前回認定尊重主義と言うか、初回認定の要介護度をできるだけ変更のないよう更新認定を行う傾向が強いように思う(もちろんそれをどこからも強要されているわけではないが)。

行政側は、要介護認定制度が定着したとの判断のようだが、この制度がベストであるとは思えない。介護が必要ないからである。介護サービス利用状況を見ても要介護認定を取っても、まったくかかると思えるケースも決して少なくないからである。今の要介護認定の方法を存続させるか否かも含め、もっと根本的に必要な介護サービスを必要とだけ公平に提供するにはどうしたらよいかとの視点で根本から考えるべき時期と思う。

(医科・開業医)

(((今春出版予定)))  
ご期待ください

## 『保険医の経営と税務(2004年版)』

ご希望の会員に  
進呈

※ご希望の会員には1冊無料でお送りします。  
FAX・E-mailでお申し込み下さい。

先着300名様  
(締切:2月20日)

お申し込みは協会事務局までFAXで。

FAX (076) 231-5156 TEL (076) 222-5373  
E-mail: ishikawa-hok@doc-net.or.jp

2月初旬に協会着のため、2月中旬までにお送りします。

#### 主な内容

- 確定申告のポイント
- 第1章 医業所得の計算
- 第2章 開業・承継・閉院
- 第3章 相続税・贈与税
- 第4章 医療法人
- 第5章 共済制度と税金
- 第6章 スタッフの税務と給与実務の留意点
- 第7章 消費税
- 第8章 地方税



B5判・152頁 定価1,500円



# 熱意あふれる石川の活動

石川協会 会員訪問、理事会参加感想記

## 早期の千人会員達成を

保団連事務局 松島 美代子

保団連十万人会員達成および石川協会千人会員達成のために、十月六日から三日間、保団連の上所総務事務局が応援に訪れ、本紙十一月号にその活動印象記を紹介しましたが、その後、十月十八日から三日間、松島美代子保団連事務局が訪れ、会員拡大などに参加しました。

石川協会は二〇〇四年五月に創立三十周年を迎えます。三十周年を会員千人で迎えることと、保団連の十

万人会員達成の組織拡大行動として、十月十八日〜二十日の三日間、石川協会の会員訪問と組織拡大行動に

参加しました。会員拡大の結果は、二人加入、二人入会確約の成果でした。保団連の事務所で勤務しているだけでは経験できない、未加入者訪問と入会の場面に

直接立ち会えたことは、私にとっても良い経験でした。大きな成果でした。石川協会は組織率が高く、未加入者を見つけ出す作業に苦労しますが、会員

参加しました。会員拡大の結果は、二人加入、二人入会確約の成果でした。保団連の事務所で勤務しているだけでは経験できない、未加入者訪問と入会の場面に

直接立ち会えたことは、私にとっても良い経験でした。大きな成果でした。石川協会は組織率が高く、未加入者を見つけ出す作業に苦労しますが、会員

参加しました。会員拡大の結果は、二人加入、二人入会確約の成果でした。保団連の事務所で勤務しているだけでは経験できない、未加入者訪問と入会の場面に

さんの紹介状があればすんなりと加入していただけるということが良く分かりました。それは、今回の二人の加入者に共通して言えることです。お二人には会員の先生から、紹介状や事前のメールで一声かけていただいたので、私たちが訪問したときは、加入対象の先生は、スムーズに加入をされました。紹介状にはすごい威力があり、紹介状の入手がカギだと思いました。病院勤務の先生方に紹介状を持って加入を勧めていくことも、今後の勤務医対策としては重要になってくるように思いました。

石川協会の研究会活動等すばらしい活動を紹介すれば加入者は増えるはずで、五月に千人達成といわず、一月の保団連大会を千人で迎えることが他協会の励みにもなると思います。行可能な理想郷を石川県に創ろう」という話までできました。地域医療を良くして、いこうというみなさんの熱意を感じることができた理由もよろしくお申し込み申し上げます。

# ハンセン病元患者差別事件

## 保団連会長談話

「アイレディース宮殿黒川温泉ホテル」が国立ハンセン病療養所菊池恵楓園(けいふうえん)に入所するハンセン病元患者18人と付き添い者4人の宿泊を拒否した事件で、石川県保険医協会は、11月25日、即座に「会長談話」を発表し、同ホテルと関係機関各所に送付し、本紙12月号にも掲載した。

その後、保団連会長からも同様に「会長談話」が発表されたので、紹介する。

## ハンセン病元患者の宿泊拒否に対する談話

2003年12月8日

全国保険医団体連合会会長 室生 昇

本年11月21日に、熊本地方務局と熊本県は、ハンセン病の元患者の宿泊を拒否した熊本県南小国町の「アイレディース宮殿黒川温泉ホテル」の総支配人と同ホテルを経営する「アイスター」(東京都)を旅館業法違反容疑で熊本地検に告発。同法務局と東京法務局は重大で悪質な人権侵害に当たるとして、両者に是正を求める「勧告」を行った。

報道によると、熊本県が主催する「ふるさと訪問事業」の実施にあたって、同ホテルが国立ハンセン病療養所菊池恵楓園(けいふうえん)に入所するハンセン病元患者18名と付き添い者4名の宿泊を拒否。熊本県が、ハンセン病に関する資料を同ホテルに示して感染をする恐れがないことを説明するなど、再三にわたり理解を求めたにもかかわらず宿泊を拒否されたとのことである。

今回の宿泊拒否は、90年に渡る誤った隔離政策で人生全般に甚大な被害を受けたハンセン病元患者及び家族に計り知れない精神的苦痛を与えた極めて重大な人権侵害である。

ところが、アイスター及び同ホテルは、12月1日に開いた記者会見で、「宿泊拒否は、ホテル業として当然の判断であった」とし、「私たちが恵楓園入所の方々であるとは直前で、ホテルの認識不足もあって他のお客様との調整を取る時間がなかった」「予約から2ヶ月近くの間、ひた隠しにしていた県側に責任がある」と、自らの行為を反省せず責任を転嫁している。

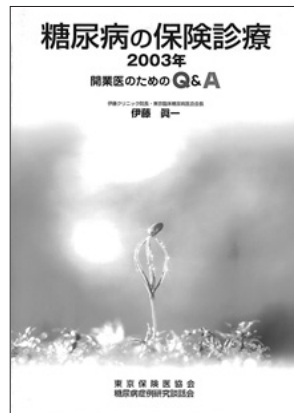
両社は「一切の人権を侵害したり無視したりという意思は全くございません」と述べているが、これは紛れもない重大な人権侵害であり、12月1日の記者会見は人権侵害をさらに重ねるものである。

アイスター及び同ホテルがこうした誤った対応を反省し、真摯に謝罪するとともに、二度とこのようなことが発生しないよう強く抗議をする。また、同ホテルが加盟していた黒川温泉観光旅館協同組合は12月2日の臨時総会で同ホテルの除名を決めたが、業界団体として人権問題に対する周知徹底に一層努力するよう要望するものである。

なお、本件における宿泊拒否は、「他の客に迷惑がかかる」という理由で行われている。これは感染力がないにもかかわらず、国が「感染のおそれ」を理由にハンセン病患者を生涯隔離し続けた政策によって生み出された偏見・差別に根ざしたものであり、このような偏見差別を生み出した国の原状回復義務(①ハンセン病元患者の社会復帰の支援、②生活、医療の保障、③名誉回復措置、④差別・偏見の撤廃)に向けた施策が未だ不十分であることを示すものである。

国は今回の事件を教訓に、ハンセン病元患者に対する偏見・差別の除去のための施策をさらに徹底し、二度とこのような事件が起こらないよう十分に実効的な施策を講じることを強く求めるものである。

なお、ハンセン病は、らい菌によって皮膚・末梢神経が侵される病気であるが、らい菌の感染力は極めて弱く、治癒した元患者から感染することは全くないと云われている。また、1943年(昭和18年)に特効薬プロミンが開発されて以来、速やかに治癒する病気となり、更に内服薬の錠剤の登場により在宅医療も容易となっている。私達医療人も、ハンセン病が感染を恐れる病気ではないことの理解を、一般の方にも徹底するよう地道な啓発活動を続け、今回のような事件が再び起こらないように努めるものである。



B5判 179頁  
定価 3,600円(税別) 税込  
保団連会員 2,800円

糖尿病の保険診療'03年  
お申し込みは、FAXでお願いします。  
東京保険医協会  
FAX) 03(5556)1922



# セン 病 と 人 権

に心血を注いだのではない。彼自身も「らい」は、感染力が低く、隔離する必要がないことは「初めから」わかっていたことだったのではないか、この点は、なお検討が必要であるといわれた。

そして人権とはもはや思想のレベルではなく制度・システムである。このことを銘記し、今後のたとえば感染症対策などに臨んでほしい。そうでないとまた同じような人権侵害が起こる可能性がある」と結ばれた。

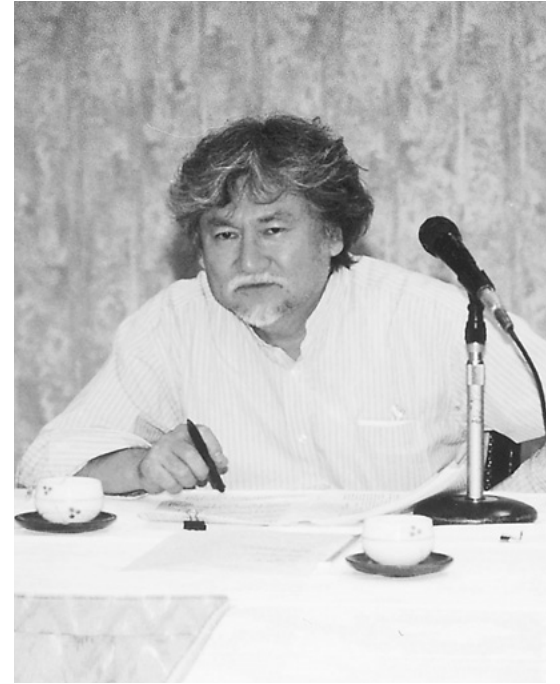
## 5. ハンセン病問題の本質に迫る

今回セミナーという形式でハンセン病くらい>と人権というタイトルで発表する機会が与えられた。資料を読んでいくうちにいままでごく表面的にしか知らなかった問題の真相が少しずつ明らかになり、興味が尽きなかった。特に今回の光田健輔氏については、ここ10年を境にして、評価が180

度変わった珍しい例ではないだろうか。光田氏の存命中は、様々な圧力に屈せずハンセン病の外来治療を続けた、京大皮膚科の小笠原登氏などのごく一部の医師を除いて、光田氏の絶対隔離政策を正面から批判した医師はいなかったのである。

## 6. ハンセン病に関わった医師たち

セミナーでの発表が終わった後、この光田論に加えて、ハンセン病を取りまく医師たち、先の小笠原登、小説「小島の春」の著者小川正子、精神科医で「生きがいについて」の著者神谷恵美子、ハンセン病ひとすじの犀川一夫、ハンセン病に理解を示しつつ、厚生省の医系技官として最高位の医務局長まで登りつめた大谷藤郎などの行動、思考は興味のあるところで、機会があったらまとめてみたいと思う。



講師の井上英夫金沢大学法学部教授

## 第4回 報告

### ハンセン病と人権(報告者/金沢大学法学部 井上 英夫 教授)

# 熊本地裁判決の意味

まとめ 喜多 徹

ハンセン病訴訟熊本地裁判決を、人権とは何か、この判決の持つ法的意義、限界などの視点から吟味してみたい。

## 1. 判決の読み方と判決の要旨

判決を読む前に判決文の読み方を概略する。主文はその判決の結論である。判例(あるいは先例)の定義は、一般には、主文とそれに直結する理由の部分判例とされている。判決とは判決文全体を指す。判決は主文、事実および理由(原告・被告の主張と裁判所の判断)から構成される。熊本判決での、裁判所の判断を要約すると前半でハンセン病の医学的知見をまず述べ、次に新法(1953年の新しい予防法)制定前後の医学的知見を述べ、国のハンセン病政策の変遷を戦前から新法制定前までと制定後に至るまでの状況特にハンセン病患者がいかに偏見と差別を受けてきたかを述べている。

さらに行政の違法および過失の有無について述べている。注目すべきはこのような国家賠償請求訴訟では違法性を明らかにするだけではだめで、被告側に故意、過失があることを証明しなければならないことである。この点が、国賠請求を起こす際の大きな壁とも言える。最後に国会議員の立法行為の故意過失の有無を明らかにしているが、ここで国会議員の個人の責任を問うている。この判決では、患者の被害を「人生被害」として認め、賠償請求を包括一律請求というかたちで認めている。最後に本土復帰前の沖縄の問題、除斥についての判断を示している。ここまでが判決の要旨であるが、判決文を読んだだけでは真の事実は発見できない。より深く事実を発見し、どんな規範が通用しているのか常識を発見する、それが法社会学(いわば生ける法)の立場である。

## 2. 熊本判決の意義

そこでもう少し熊本裁判の意味を吟味する。この裁判を起こしたのは、最初のごく少数のハンセン病患者であり、新しい予防法が廃止されただけでは済まない、国の責任を追及し、謝罪と賠償を求めてのものであった。だが裁判が終わってすべてが決着したわけではない。

次に社会的差別偏見について少し考えてみる。「らい」に対する差別は、明治時代以前よりあったが1929年頃から実施された無らい県運動は、それ以前にあったものと明らかに性格を異にし質が変わったのであり、それがさらに戦後まで続いていたと言える。

本日の講義の核心的な部分は、「裁かれたのはだれか?」である。裁判では、国の責任を明確に認めている。これがこの裁判のもっとも大きな意義である。ところが国は、裁判後も個人が差別偏見をなくすよう努力することに帰結させ、国が国民を「啓蒙」するパターンを取り続けた、これに患者団体が抗議したが、当然である。国が人権を侵害し国民の間にある差別・偏見を作出し助長した。このことに国としての責任があるとされたのである。

それではいかなる人権が侵害されたか? 1953年制定の新しい予防法は、憲法22条1項の居住移転の自由を侵害、教育権、労働権、人権としての家族の侵害、発達の権利を侵害、憲法13条人格権の侵害などきわめて広汎であり、人間の尊厳の侵害あるいは社会内で平穏に生活することを妨げられた被害(人生被害)を受けたといえる。

## 3. 差別と偏見を考える

偏見と差別の問題を今日的な問題としてまとめると、国家政策上合理的理由のない差別は禁止しなければならない。今後のSARSやエボラなど新しい感染症に対する隔離政策を実行する場合最大限の慎重さをもって臨み、隔離以外の手段がない、きわめて限られた特殊な疾病においてのみ認められるべきである。国家政策のチェック機構がなかったことがハンセン病問題の反省点であり、官僚や国会議員にのみ任せないで医師や専門家以外の市民も参加した隔離政策のチェック機構を構築すべきである。それでもどうしても隔離収容しなければならない時は、患者本人の「同意」を得なければならないし、患者から見れば、隔離は自己決定すべきことである。(意識障害など自己決定できない時に緊急処置として隔離する場合もあるが、これはまれなケースである)

ハンセン病の場合、その偏見と差別の根本にその後遺症(特異な容貌など)があったことが考えられる。偏見といういわば心の内面の問題を克服することは、決して容易なことではないが、ここを克服することが、ハンセン病問題の解決の最終目標である。しかし心の問題の解決は容易ではないので、まず「行為」としての「差別」を無くすることが第一歩でないだろうか。

## 4. 最後に

以上のような井上教授の特別講義を通して、まさに法社会学つまり「生ける法」の実践者としての井上先生の人柄、思想の一端にふれ感銘を受けた。一方でまた、ハンセン病についての2回のセミナーを通じて井上先生から提起された大きな課題、つまり私たちの仕事の間、第一線の臨床の場で、差別や偏見をなくし、尊厳をもった人として患者と対峙することを、われわれ医師は、いかにおろそかにしてきたことか、そのことに気がつかない医師が、昔も今もいかに多いか反省するばかりなのである。



第3回  
(9月4日)

# 社会保障セミナー

報告

# ハンセン

第4回  
(11月6日)

講師 井上 英夫 教授 (金沢大学法学部)

報告 副会長 喜多 徹

石川県保険医協会が金沢大学法学部の井上英夫教授をお招きして開催している社会保障セミナー第3回(9月4日)および第4回(11月6日)は、「ハンセン病と人権」をテーマに開催した。

第3回は、喜多副会長が報告者になり、第4回は井上教授の講義を聞いた上でディスカッションする形で開催された。熊本判決に至るまでのハンセン病の歴史とともに、その問題の本質を探り、トータルな理解を深めた上で、偏見・差別を廃するための医師としての課題について学んだ。その内容を喜多副会長がまとめたので、報告する。

折しも、第4回セミナー直後に、ハンセン病を理由に「アイレディース宮殿黒川温泉ホテル」(熊本県南小国町)が国立ハンセン病療養所「菊池恵楓園」(同県合志町)の入所者らの宿泊を拒否する事件が起きた。石川県保険医協会は、「アイレディース宮殿黒川温泉ホテルによるハンセン病元患者の宿泊拒否に対する会長談話」を作成し、アイレディース宮殿黒川温泉ホテル総支配人および(株)アイスター社長に嚴重抗議するとともに、熊本県知事、黒川温泉観光旅館協同組合、熊本地方法務局、東京法務局、内閣総理大臣、厚生労働大臣、および石川県政記者クラブ加盟各社(16社)に送付した。【本紙2003年12月号に掲載】また、本紙5面に、その後、保団連から出された同趣旨の「保団連会長談話」を掲載した。

画期的と言われた熊本地裁判決のお膝元で起きた事件だけに事態は深刻で、ハンセン病に対するいわれのない差別・偏見の撤廃のための世論喚起としても、わが協会が迅速に対応できたことは意義大きく、この社会保障セミナーによる学習の成果であり、「学ぶ」ことの重要性を再認識させられた出来事であった。

今後もこの社会保障セミナーを継続させ、われわれ医師が、患者さんの「人権」に配慮した医療を行うために、学び続けたい。

## 第3回 報告

### ハンセン病と人権 (報告者/副会長 喜多 徹 (野々市町・内科))

# 私とハンセン病とのかかわり

まとめ 喜多 徹

学生時代にハンセン病に少しだけかかったという理由で、報告を引き受けることになった。私にとって貴重な思考の機会になった。

### 1. ハンセン病との出会い

学部2年生の時、当時の微生物学の教授の誘いを受けて、1泊で大島青松園を7~8人の学生と共に訪問。初めてハンセン病患者と対面する。高学年の時、北條民雄の小説「命の初夜」を読む。ハンセン病患者さんに強い感傷的な同情心を持った印象はあるが、それ以上追求することなく今日まで過ごした。今日問題になっているような人権問題としてハンセン病くらいを捉えることができなかった。

### 2. 光田健輔論

医師としての立場から、文化勲章受章者で「救いの父」とよばれる、長島愛生園名誉院長、故光田健輔氏の生き方とその人間的評価を試みようと思った。そこで彼の略歴から紹介する。光田氏は1876年(明治9年)防府市生まれ。4人の兄弟があった。兄は長崎医学校卒の開業医であったが、光田氏は独学で当時の医術開業試験に合格、弱冠二十歳で医師となる。東大病理の研究生となり、たまたまらい患者を病理解剖したことから、らいに興味をもつ。

そのころ世界の医学界で「らい」が大きな問題になっていること。らいは、遺伝病でなく、感染症であることを知る。1897年ベルリンで開催された第一回国際らい会議で患者隔離の必要性が説かれ、これが後のわが国における隔離政策の根拠になった。そして光田氏自身もらい撲滅のためには隔離が必要との確信を持つに至る。東大病理を修了後、縁あって養育院に就職。そこに集められた浮浪者の中にらい患者が雑居しているのを憂慮

し、日本で初のらい隔離病棟「回春病棟」を養育院内に開設した。さらに当時の日本の情勢から、らい患者が公衆の面前にたむろするのは「国辱」との判断から、浮浪らい患者を収容する施設が全国数カ所に開設された。(法律11号 1907年)

しかし光田氏は、祖国浄化のためにはすべてのらい患者を隔離収容する施設が必要と猛烈に運動し、1931年らい予防法制定、自ら長島愛生園園長就任。国民的運動としてらい患者を全国の国立療養所に根こそぎ半ば強制的な収容を企て、かつ療養所内では、患者同士の結婚の条件として断種手術が強制された。さらに、療養所内の秩序を乱す患者に対し、所長に懲戒検束権が付与された。この体制は基本的に戦中戦後まで続いた。戦後サルファ剤プロミンが導入され、らいは治癒が可能な状況となり、新憲法下でらい予防法の改正が計画され、そこで国会に光田氏ら三人のらい療養所の園長が招聘されたが、彼らはそろってさらなる隔離強化を訴え、新しい予防法は、隔離政策が基本的に存続となり、断種も優生保護法の元で合法とされた。結局らい予防法による隔離政策は、1964年光田氏の死亡後も続き、1996年のらい予防法廃止まで続いた。

### 3. 光田氏は本当に悪人か?

臨床医として、患者から慕われ、かつ政府当局、政財界と巧みに交渉し多大の予算や援助を獲得する。自分の弟子を多く育て、かつ学問的業績も文句なし。考えて見れば医学部の教授や、公的病院の院長としてなら医師にとって理想の「人格」ではないか。むしろ絶対的隔離政策、断種手術など今日的に見れば決して許されることではないが。光田氏の死後もこの様な政策が続いたのは、政府

の怠慢のみならず、医学界、宗教界、マスコミの責任も大きい。さらに法曹界や日頃護憲や人権を唱えている革新政党もつい最近までほとんど動いていなかったことの責任も大きいと思う。これについては、光田氏健在の時に確立した、らい国立療養所の体制。つまりおそらく数千人に上ると思われる、療養所職員の雇用問題などがあってののではないかと想像するのだが……。さらに付け加えるに、らい患者団体の中での意見集約ができなかったなどの面もあるのだろう。

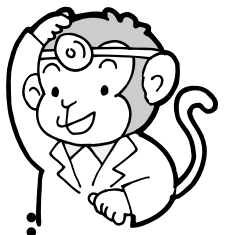
光田氏は、最盛期千数百人といわれる愛生園収容患者の氏名をすべて憶えていたと言う。また自分のボーナスを一度も家計に入れたことがなく、ほぼすべてを療養所経費で支出できない費用に使っていたという清貧の人であった。

さらに最大の疑問は光田氏自身、本当にらいはうつる怖い病気との認識を持っていたかという点である。文献を読んでも「本音」のところは分からない。しかし彼の臨床家としての経歴からいっても、かなり早い時期、おそらく戦前かららいは、きわめてうつりにくい疾病との認識はあったのではないかと思う。

### 4. 井上教授のコメント

ハンセン病患者の人権がいかに侵害されたか、熊本判決の意義については、次回セミナーで井上先生ご自身が講義されることになった。まず、裁判勝利—国家賠償訴訟における過失の立証をクリアする—ために社会権の侵害より自由権の侵害に絞って、原告が闘ったこと。賠償額を決める際、被告個々の賠償額を算定することは難しく、「人生被害」の一部、「共通被害」という考え方で決められたことを話された。一方今回の発表についてのコメントとしては、患者、元患者団体が統一して予防法廃止に団結できなかった理由として、予防法には、隔離政策を遂行する面と、患者の福祉を保障する面があり、廃止となれば、両方とも廃止され患者の生活が脅かされると厚生省側から、おどされていたこと、光田健輔は清貧の人との見方も、実は、療養所という利権構造を維持すること





# おサル先生の 在宅医療入門

55

小川 滋彦 (金沢市・内科)

## 『おサル年です!』の巻

今年も申年、おサル年で、おかげさまで、この連載も五年目のお正月を迎えることができました。年賀状の図柄に、頭を掻いているおサル先生のイラストを拝借することも検討しましたが、いや待てよ、図案の著作権は石川協会にあるはず、公私混同はヨクアリマセン、と断念いたしました。

さて、昨年から「在宅医療のこの一冊」を募集中ですが、そんなに言うならあんなに書けば、というご意見もいただきました。私にそんな力量はないが、「医師とコ・メディカル」を十一年くらいやった時点で、今まで講師をして下さった先生方にお声をかけて分担執筆していただいたら面白いかも(その編集を想像するだけでゾッとしますが)。

それで、今回は私からの「この一冊」のご紹介です。もちろん、胃腸(P.E.G.)の文献なのですが、やはり成書は新しい知見が出てくると、どんどん古くなってしまふ。特に保険に関する部分など読めたものではない。二〇〇一年に出版された本でも、その時は最新の情報を集めて書いたつもりなのですが、その後P.E.G.

カテーテルの特定保険材料に公定価格が付いたり、と大きく様変わりしています。林真理子氏の「文章読本」に、「新しさを狙った所から腐ってくる」という意味のことが書いてありましたが、もう二度と本には保険のことは書きたくない。こういったものは、頻りにアップデート可能なメディアに委ねるべきでしょう。

それで、おすすめの資料ですが、日本医事新報の昨年一月から六月にかけて月一回のペースで連載したカラーグラフ「在宅P.E.G.管理のすべて」は自信作です。カラー写真約百枚をふんだんに使用しており、おそらく私個人としてはこれ以上のカラー図譜を作ることは出来ないなあ、と思っております。二〇〇三年一月二十五日号・第一回「P.E.G.の意義と手技・管理」、二月二十二日号・第二回「胃腸からの栄養剤投与の実際」、三月二十二日号・第三回「スキンケア(一)正しいスキンケア」、四月二十六日号・第四回「スキンケア(二) スキントラブルへの対処」、五月二十四日号・第五回「長期管理上注意すべき合併症とその予防」、

六月二十八日号・第六回「カテーテル交換」の計六回分です。本稿に登場する貴重な症例の数々をご紹介します。いただいた先生方には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

というわけで、今年も謹

上げます。

それから、もしお手元に日本医師会雑誌の昨年十一月一日号があったらご覧ください。シリーズ「知っておくべき新しい診療理念」に「在宅P.E.G.管理」と題して書いています。見開きの二ページの記事ですが、日本中の医師が読む同誌に、在宅P.E.G.が「知っておくべき」と取り上げられたことがうれしくてなりません。

### サタデナイトセミナーのご案内

# 禁煙セミナー



禁煙支援は家庭・学校・職場・地域が一番、歯科・小児科が援軍で、成人医科は最後の砦

**講師** 服部 真氏

(城北病院副院長)

横矢喜代恵氏

(城北病院保健師)

**開催日時** 1月24日(土)

午後7時~午後9時

**開催場所** 都ホテル7階 鳳凰の間

(JR金沢駅正面、TEL. 076-261-2111)

**参加対象** 歯科医師、医師  
スタッフ

**参加費** 無料 (非会員医療機関からの参加は、  
おひとり5,000円)

◎参加をご希望の方は1月20日までに協会までお申し込みください。

TEL. 076 (222) 5373 FAX. 076 (231) 5156

### 12回シリーズ・その⑦

# What The 「自閉症」

NPO法人日本ポーターズ協会  
石川湖南支部 認定指導員 出村 正栄

## ●自閉症の診断を巡って(療育の立場から)

自閉症診断は、医師が行います。聴力検査・脳波検査(自閉症はてんかんの発症率が高いので注意が必要です)などを行い、別の要因がないかを調べると同時に、発達検査を行い、これまでの経過・家や集団での様子などを聞きとります。その結果をWHOやアメリカ精神医学界(DSM-IV)の診断基準に照らし合わせて、客観的評価によって診断します。F-MRIで脳の活動状態を定型発達者(最近の呼び方で健常者のこと)と比較して違いを診る研究もありますが、診断のために行うことは一般的ではありません。

TEACCHプログラムでは「CARS」という診断方法も用いています。機能の高い人の場合は本人からの情報が最も重要です。広汎性発達障害に属しており、自閉症スペクトラム(自閉症連続体)は、他の発達障害との複合も多く、年齢や環境によっても影響を受けやすいため、一度診断されても確定診断とならない場合があります。十分検討した上で、その時期に一番ふさわしい診断名に変更することはやぶさかではない、という考えが主流になりつつあります。

自閉症の診断名だけでは行政的な利点は現状ではあまりあるとは言えませんし、残念ながら現在の医学では自閉症を治すことはできません。では、なぜ、あえて診断名が必要なのでしょう。私は、「診断は本人が得をする」「診断は子育ての得になる」ためのものであって欲しいと考えています。元気で走り回る自閉症の子たちの困難さを見つけて推測することはで

きず、ことばの遅れや発達の遅れがない場合は、親であっても、その子の障害の把握は難しいのです。

自閉症診断を受けて間もない親御さんの中には他の障害ならばともかく、「自閉症とは言われたくなかった」とおっしゃる方もおられます。暗く閉ざされた子・親の育て方の問題という昔のイメージが根強いからなのでしょう。数年前とは比較にならないほど、自閉症という障害は分かっていますから、新しく・正しい情報を仕入れてもらう必要があります。

診断を受けることで医師・療育機関・研究会・勉強会・本・インターネット・親の会など、情報を得る機会が増えます。先輩や仲間ともたくさん出会えるでしょうし、周りの理解を得るためにも診断名を有効に活用することもできるでしょう。なぜ家具の位置を変えただけで怒るのか、なぜ偏食が激しいのか、それは自閉症だからでも家庭環境のせいでもありません。一つひとつに意味があるのです。右折する時に見える信号が赤だと「赤は止まれ!」といった泣く子、公衆トイレのドライタオルの音におびえる子。障害を理解しその子の立場に立てば、疑問は納得へと変わります。本人の負担を軽くするための手間暇のかけ方を模索することができ、その子の素晴らしいところを発見したり、強みを使って苦手なことを補う方法も学ぶことができるでしょう。困惑した親御さんが、孤独の中、必死で扉を探すのではなく、診断後におのずといろいろな情報や選択肢が与えられるサポートがあってこそ、真の診断を受ける意味があるのではないのでしょうか。

私が見た最も小さい自閉症の子は一歳半でした。彼はすでに自動車学校の教本を片手に風のように走っていました。適切な早期療育・早期介入は誤学習や誤習慣等の二次障害を防ぐ最も有効な方法です。「様子を診ましょう」と手だてなく先送りする時代はそろそろ終わりを告げることでしよう。そして自閉症が正しく理解され、市民権を得て「ぼくは自閉症です。ことばでのコミュニケーションが苦手です。困った時は自閉症支援センター(石川県にはまだないですが)に連絡してください」、そんなワッペンを貼ってコンビニやビデオショップを一人で散歩する、愛すべき人たちの姿を、街で普通に見かける、微笑ましい時代の幕開けなのです。





新春座談会

保団連『医療制度改革に対する提言』をもとに

これからの活動の基本を考える

三十周年を迎えるにあたって

保団連から、『医療制度改革に関する提言』と題した医療改革ビジョンが提案された。医療保険制度・医療提供体制の改革についての提言から、国民医療の未

石川県保険医協会は、今年、三十周年を迎える。これまでも「会員の権利と経営を守る」と同時に「国民医療の充実」を柱に様々な活動を行ってきたところ

われわれ保険医協会は、今後、各協会・保団連とともに、理性と論理に裏付けされた確固たる医療・社会保障のビジョンを持つと同時に、国民とともに、医療・社会保障制度の改善を絶対に許さない立場を堅持し、運動を推進していくこ

すべての国民が人間らしい生活を

【司会】現在は、社会保障の流れがいろんな意味で危機に瀕している時代だと思

【平田】基本的には西田先生の考えに賛成です。ただ制度として考えるときに、社会保障だけが独立して存

【喜多】最近の社会保障を攻撃する考え方は、資本主義とは競争社会だから、敗者と勝者はいるけれど、弱者はいないというもので

【井沢】市場原理とこれに基づく競争や淘汰から国民を守り、この生存を社会的に保障する重要なしくみで



●井沢 宏夫●  
会長 (金沢市・内科)

【小川】自分が弱者になった状態を想像してみる。そういう想像力を持っているのが、人間の素晴らしさじゃないかと思

若い人たちに国保が増える

【牛村】すべての国民が人間らしい水準の生活を営めるように国がしてあげると

【井沢】社会保障というのは、その時の経済状態によ

【司会】もともと生まれた時から人間は平等だと思

【井沢】三割負担になってから、社会保険の本人外来受診率が例年月に比べて、四月以降では、二〇〇〇三〇%減です。三月以降の中



●小川 滋彦●  
理事 (金沢市・内科)

座談会出席者

- 【会長】井沢 宏夫 (金沢市・内科)
- 【副会長】勝木 育夫 (小松市・耳鼻咽喉科)
- 【副会長】喜多 徹 (野々市町・内科)
- 【副会長】西田 直巳 (金沢市・小児科)
- 【理事】牛村 繁 (美川町・眼科)
- 【理事】大平三四郎 (金沢市・歯科)
- 【司会理事】大平 政樹 (金沢市・外科)
- 【理事】小川 滋彦 (金沢市・内科)
- 【理事】服部 真 (金沢市・内科)
- 【理事】平田 米里 (野々市町・歯科)
- 【理事】三宅 靖 (金沢市・内科)

(十面に続く)



# 保険医の権利と経営を守り

(九面の続き)

【大平三】一昨年と昨年を比べてみますと、総収入は五割ぐらい減少。一日患者数が、約二割減。減った患者さんの中に中断患者さんが占める割合が、やはり半数弱かな。私の知り合いの歯科医院の先生におたずねしても、皆同じようなものです。正職員のリストラとか、パートタイマーを増やしているという話もたくさんあります。

【西田】国保が増えているというのは、はっきりした現象だと思っんです。うちでも国保は以前は五割位でした。現在は十五割ぐらい

## 重症になって来院する 社保の患者

【喜多】やっぱり貯蓄率は落ちてきているんです。若い人はすごい利率的になって、将来の見通しとか、全然無いです。熱が出るから、休んではいけないですか。適当な現金収入があつて、その日暮らしていけば、それでいいという感じですか。一方、医療機関に関しては、受診抑制がかなりきて、患者さんは確実に少なくなっている。そういう感じじゃないでしょうか。

【司会】患者さんが減っているということはよく分かりました。実際の医療現場で患者さんの不利益につながっているのが問題なんだと思いますか、いかがですか。

【小川】社保で来る人に軽症者はいない、という印象をもうすでに二割負担の時

に上ってきています。定年退職じゃなくても若い人も国保は増えているのが事実だと思っんです。

【司会】厳しい厳しいという割には、みんないいものを食べているし、遊びにも行っているし、車も持っている。そうすると日本の今の状況というのは、どういう風に考えたらいいんでしょうか。



●勝木 育夫●  
副会長 (小松市・耳鼻咽喉科)

いうのはもう常に、抗生物質をやらざるを得ないような状況になってきている、とある有名な先生がパンフレットではっきり言っています。軽症者は来院しないということですか。

【小川】受診抑制はあるんですが、逆に医者を一度受診すれば、非常に要求レベルが高い。たまにしか来ないから医療費抑制になって

いるけど、求めるものは、より高く、より厳しくなっている。

## 十年、二十年先を見越した政策で

【司会】それでは政府は医療制度をどのように変えようとしているのか喜多先生からお願いします。

【喜多】一番問題になっているのは、高齢者の医療費の問題です。今のところ一部負担を取ったとか、保険料取っていない方から取ったりして受診抑制を図ろうとしています。しかし、それには限度があります。それより、これから先端医療、特にコストのかかるものをできるだけ保険診療に入れられないで、特定療養費で、自費診療化する

【司会】自己負担は上がっているから、払う側は、医療費は上がっていると感ずるわけですね。

【小川】マスコミによって医療ミスにも敏感です。受診抑制という反面でニーズは上っているという気がします。

【勝木】私どもの外来でも、処方すると、この薬は何の薬や、どんな作用があるんやという質問が増えましたね。患者さんにとっては必要な情報ですが、そういう要求が非常に多くなりましたね。

【喜多】根本的な問題は、ようかというキチツとした日本の政治家とか官僚に、信念とか政策をもった人が十年先二十年先を見越して、日本をこれからどうしたいか、

## どう変えるか 日本の社会

【井沢】老人医療費の方が上がっていく、上がっていくけど、現実的には老人の点数は以前から比べると下がっているんですよ、一人単価はね。にもかかわらず、全体で上がっているという

【小川】少子高齢化という問題だとおっしゃるんですけど、医療の問題と近づいてくる問題だと思っんです。持っていて生きている人の意見



●大平 三四郎●  
理事 (金沢市・歯科)

【司会】外来で六十歳の患者に聞くと、みんな八十歳になつてよばよばになつても生きてくれないと言っんです。でも八十歳になると誰も死にたいなんて言わないですね。

【小川】九十すぎた人が死ぬの怖いっていうんです。絶対死にたくないって。それ普通の感覚。だって、年をとっても、たった一人の自分なんだから。それがまさに「人権」じゃないですか。

【服部】今の政府のやり方を考えてみると、年金でも医療費の問題でも、立場によって利害が違うので、それを利用して医療や諸制度を縮小していこうとしている。一番議論しなければいけないのは、日本の社会全体をどういう社会にするかということなんです。世界には北欧のような福祉国家のモデルがあるんです。そういうところでは、医療だけではなくて、労働、教育、住居の問題などを、人権により価値を置くという社会システムの中で解決してきた。片や、アメリカを中心として、それと対極の形で発展してきた国もある。福祉は、昔はウェルフェアと言つてたんですけど、今はウェルビーイングなんで

(十一面に続く)



# 国民医療の充実のために



日本の社会保障の在り方について2時間にわたって議論された(保険医協会会議室にて)

【十面の続き】  
 が健康社会とか健康会社とす。いい状態であり続けることを目指しています。もことというのは、障害を持つ人、問題を抱えた人だけに保障されるものではなく、すべての国民に保障しなさいいけないことなんです。健康の分野ではWHO

【司会】拡大再生産の社会か、持続型の社会か、アメリカ型社会か、北欧型社会かという観点です。【服部】さらにね、日本も含めてアジア型の福祉社会は、ちよつと違うんじゃないかと思うんです。資源の

【司会】日本やアメリカの生活水準を世界中で維持するとすると地球はあと四十分ないと資源はもたない。【服部】報告してました。アジア型福祉社会というのが出てきたと思うんです。【牛村】福祉をよくするために医療の中でばかり考えるのではなく、国家予算をどう配分するか、大事じゃないかと思いません。無駄な道路や公共事業が本当に必要なのかどうかをもう少し検討して、福祉にかける予算を増額するよな運動を進めていけたらいいと思います。【喜多】公共事業に対する

## 国家予算配分を 社会保障中心で

【喜多】製造業関係の多くが、もつとコストの安い国に移ってしまうと、これからも一億二千万人の生活を維持していくことが果たしているんです。

【司会】日本やアメリカの生活水準を世界中で維持するとすると地球はあと四十分ないと資源はもたない。【服部】報告してました。アジア型福祉社会というのが出てきたと思うんです。【牛村】福祉をよくするために医療の中でばかり考えるのではなく、国家予算をどう配分するか、大事じゃないかと思いません。無駄な道路や公共事業が本当に必要なのかどうかをもう少し検討して、福祉にかける予算を増額するよな運動を進めていけたらいいと思います。【喜多】公共事業に対する



●平田 米里●  
理事(野々市町・歯科)

【司会】保団連の医療改革提言に対してもいろんな意見が出てきたので、それではもう少しつっこんで現実とのギャップを埋める意見とか、修正意見とかを聞かせていただければと思います。【服部】医療の問題では、高齢者の方や病気が自分たちの問題として運動を組織的に高めているかという、残念ながらそういう状況じゃない。生活保護問題のときは、労働組合が全面的にバックアップして、運動として広がっていったので、国民的課題になったんです。だから、医療の問題も医療を受けていない人たちとも連帯できる大きな目標での一致というものが必要じゃないかと思うんです。【井沢】患者会というのは

【司会】日本やアメリカの生活水準を世界中で維持するとすると地球はあと四十分ないと資源はもたない。【服部】報告してました。アジア型福祉社会というのが出てきたと思うんです。【牛村】福祉をよくするために医療の中でばかり考えるのではなく、国家予算をどう配分するか、大事じゃないかと思いません。無駄な道路や公共事業が本当に必要なのかどうかをもう少し検討して、福祉にかける予算を増額するよな運動を進めていけたらいいと思います。【喜多】公共事業に対する

【司会】日本やアメリカの生活水準を世界中で維持するとすると地球はあと四十分ないと資源はもたない。【服部】報告してました。アジア型福祉社会というのが出てきたと思うんです。【牛村】福祉をよくするために医療の中でばかり考えるのではなく、国家予算をどう配分するか、大事じゃないかと思いません。無駄な道路や公共事業が本当に必要なのかどうかをもう少し検討して、福祉にかける予算を増額するよな運動を進めていけたらいいと思います。【喜多】公共事業に対する

## 元気な人にこそ 関心を持ってほしい

【小川】この間コンピューター会社の人としやべったんです。ものづくりとしてITなら日本が強いかもしれない。全然そうじゃない。これは何かと言うと、【結局、人権だね】という話になったんです。患者さんへの情報公開とか、インフォームドコンセントとか、そういうことを盛り込んだコンピューターや電子カルテを作ったって売らんかいね、という話をしてたんです。



●大平 政樹●  
司会 理事(金沢市・外科)

【大平三】公共事業で、アクアラインという橋をつつたでしょ。それから瀬戸大橋。何兆円とかという税金を投入して作ったにもかかわらず、実際通行車輪から取れる現金収入ときたら、本当に十分の1とか、六分の1とか言われている。【司会】どこの国の体制であらうが、今あるものを変えるというのは大変です。例えば、戦争が無くなったから、軍隊をどう解体するかというのと同じ議論ですよ。



(十二面の続き)

自分たちが医療制度の恩恵をこうもっているわけですから、健康な人たちから見れば、医者だからといって反発もあるし。そういう意味では労働組合だとか元氣な人たちが運動するといひんだけだ。



●西田 直巳●  
副会長 (金沢市・小児科)

【服部】でも結局は、資本主義社会だから、資本活動で富を生むしかないわけですよ。生んだお金の中で企業が直接払うか、労働者に賃金として渡した内の中から労働者が払うかということの違いだけなんです。だから企業が元氣がなくなれば、日本社会全体の払うお金が少なくなって、別に労働者負担にしたところで、その医療費は抑制されるというわけです。もう一つは、本来医療にかからなくても何の問題もない人がたくさんかかっているというミスマッチがいつぱいある。その逆でかかっていた人がかかれない。高齢者医療もそうだと思うんですよ。そこにはやっぱり教育が絡む社会的な産物であるというお話であれば、当然企業



●牛村 繁●  
理事 (美川町・眼科)

【小川】 ネットワークといえ、医療とコ・メディカル講演会」には、たくさんコ・メディカルの人を集まっていた。患者さん自身の立場から、なかなか意見を言えないということであれば、その患者さんに寄り添うコ・メディカルと医師が、医療のプロとして意見を集約して代弁していく。それを力としてまとめていく。コ・メディカルになる保険医協会でありたいと思います。



●三宅 靖●  
理事 (金沢市・内科)

【西田】 私は医師会とどういふふうな形で連携しているかが、大きな課題になってくると思うんです。特に学術方面では、小川先生の

【西田】 私は医師会とどういふふうな形で連携しているかが、大きな課題になってくると思うんです。特に学術方面では、小川先生の

【西田】 社会保障でも、長期のビジョンより、今をどうするかということが大切



●喜多 徹●  
副会長 (野々市町・内科)

【司会】 本日はどうもありがとうございます。今後保団連の『医療改革に対する提言』をもとに、石川協会も社会保障の発展のためにがんばりましょう。

【小川】 介護者、病氣している本人じゃなくて在宅介護している人のパワーというものは、すごいですよ。【喜多】 医療問題というのは、なかなか自分が病氣にならないと理解してもらえないですね。若い人は全然逆に関心がないところへもっていき、理想論をいうと、そのギャップばかりが増えて目立つんです。

【勝木】 そのとおりになれば、すごいなと思うけど、その時は社会全体のシステムが変わらんと、無理でしょうね。【井沢】 この間、金沢大学

### 医師中心はダメ 広く市民と連携を

【司会】 医療サービスの質と量を評価する第三者の担線を進めていくのが、いい保が必要なんです。信頼に足る医療がやられてるとい

【喜多】 僕は何かを実現させるためには、医者の団体だけで話しても駄目なんだと思う。医師中心のネットワークと言うより、インターネット型のネットワーク、網の目のようなネットワークという考え方。肩書きをはずして、いろんな方と付き合う中で、介護にしても医療の問題にしても考えていかないと、結局発展

【勝木】 私もほかのところとのネットワークというのは非常に大事だと思います。案外、医師会は薬剤師との交流もあるんです。保険協会の場合はそれがわりと少ないですね。それを何とかしたいですね。それともう一つは、医師政治連盟というものを、もう少しいい形に変えるような努力も必要かなと思っています。

【平田】 歯科部に協力してくる若手の先生を増やす【井沢】 大きな問題は、患者さんの個人負担が増え、一方で、会員全体が確実に

### 社会保障の前進こそ 国民共通の利益

【服部】 田舎ですとね、福祉と環境のための若者の仕事をつくる。これは行政が絡まないときませんが、当面は保険協会が中心となって、やってみるとか。物と金をあまり使わない医療福祉活動を地域で実践するのが夢です。

【司会】 本日はどうもありがとうございます。今後保団連の『医療改革に対する提言』をもとに、石川協会も社会保障の発展のためにがんばりましょう。



**SUZUKEN**  
株式会社 スズケン  
金沢市問屋町2丁目50番地 〒920-0061  
TEL (076) 237-7171 FAX (076) 237-5507

**SIRIL**  
株式会社 エスアールエル北陸  
〒920-0376 石川県金沢市福増町北839番地  
TEL (076) 269-3870 (総務) FAX (076) 249-1976  
お客様専用電話 (076) 249-1919 (代表)

**明祥株式会社**  
本社 金沢市無量寺町八1番地 〒920-0392 TEL (076) 266-4141 FAX (076) 266-4111  
金沢支店/金沢市無量寺町八1番地 〒920-0392  
TEL (076) 266-4006 FAX (076) 266-4114  
小松支店/小松市芦田町2丁目48番地 〒923-0938  
TEL (0761) 22-8511 FAX (0761) 22-8685  
七尾支店/七尾市つづじが浜1番60号 〒926-0851  
TEL (0767) 52-3125 FAX (0767) 53-7167

2004年  
**謹賀新年**

**イーサイ株式会社**  
Eisai  
金沢コミュニケーションオフィス  
〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 金沢パークビル9F  
TEL (076) 221-6151/FAX (076) 223-8810

**inoelle**  
INOUE SEISHO DOU CO., LTD.  
金沢支店 金沢市直江町イ7番地1 〒920-0216  
電話 (076) 238-7676 FAX (076) 238-6856

**FUKUDA DENSHI**  
777電子北陸販売株式会社  
本社 〒920-0031 金沢市広岡2丁目4番10号  
Phone (076) 223-1541代 Fax (076) 221-9169  
URL: http://www.iaa.or.jp/messe/fukuda/  
営業所 富山・福井

**大鵬薬品工業株式会社**  
金沢支店  
〒920-0856 金沢市昭和町16-1 ヴィサージュ15F  
電話 (076) 261-4527 FAX (076) 262-3904

医療電子機器 放射線機器  
**関西放射線機器**  
■本社 福井市松本1丁目26番8号 TEL (0776) 23-8888  
御注文は電話料無料フリーダイヤル0120-23-8887へ FAX (0776) 23-8884  
■富山営業所 富山市今泉285-2 TEL (076) 491-3558  
■大阪営業所 大阪府吹田市五月が丘北14-55 TEL (06) 6876-4444

人と地球の安全のために  
**石川県医療廃棄物事業協同組合**  
石川県小松市ニツ梨町t5  
TEL (0761) 44-4883

病院寝具・リネンサプライ・福祉用具レンタル・減菌代行業務・貸布団・グリーンレンタル  
**日本海綿業(株)**  
本社 富山市飯野2-3 ☎(076) 451-4321  
金沢支店 金沢市福増町北663 ☎(076) 249-0211  
(工場) ☎(076) 249-0759  
能登営業所 七尾市矢田新町口の1-18 ☎(0767) 53-6166

**藤沢薬品工業株式会社**  
京都支店 金沢営業所  
〒920-0853 金沢市本町1-5-2  
リファール8F  
TEL (076) 234-3680  
FAX (076) 234-3690

明日の医療をみつめる。  
**株式会社 半田**  
□本社 〒920-0025 金沢市西本町2丁目11番29号  
☎(076) 222-5111(代) FAX (076) 264-2334  
□七尾営業所 〒926-0816 七尾市藤橋町巳部49番1  
☎(0767) 53-8355(代) FAX (0767) 53-8330  
□富山営業所 〒939-8222 富山市越前342番1  
☎(076) 493-8110(代) FAX (076) 494-2020  
□福井営業所 〒910-0833 福井市新保3丁目220番地  
☎(0776) 57-7181(代) FAX (0776) 57-7182

石川県保険医協会 保険医年金 共済制度引受会社  
**三井生命 三井生命保険相互会社**  
金沢統括営業部  
〒920-0853 金沢市本町2-15-1 ポルテ金沢8F TEL (076) 222-0612

CARE & CUREで人と向き合う。  
**三共株式会社**  
SANKYO  
www.sankyo.co.jp

あらゆる医療分野に、誠実に対応いたします。  
**富木医療器株式会社**  
本社/〒920-8539 金沢市問屋町2-46  
TEL 076-237-5555(代) FAX 076-237-6584  
支店/富山・福井・京都 営業所/七尾・高岡・砺波・敦賀  
ホームページ http://www.tomiki.co.jp/

石川県保険医協会 グループ保険 保険医年金 共済制度引受会社  
休業保障  
**富国生命保険相互会社**  
金沢支社  
〒920-0853 金沢市本町2-11-7 TEL (076) 263-8851

For Quality of Life  
人工臓器専門商社  
**株式会社 林寺メディノール**  
本社/金沢市笠舞本町2丁目26番7号  
電話 (076) 222-6531  
石引分室/金沢市石引3丁目7番57号  
テクニカルセンター/金沢市石引4丁目5番4号  
営業所/富山・東京・横浜・福岡

医療機器販売  
**福井医療株式会社**  
金沢支店  
金沢市諸江町下丁372番地  
TEL (076) 237-6400/FAX (076) 238-0025  
本店/福井市手寄2丁目4-28

石川県保険医協会 グループ保険 共済制度 引受幹事会社  
**太陽生命**  
中部法人営業部 金沢担当  
〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号 TEL (076) 222-1862

Life is our life's work.  
生命を守るのが私たちの使命です。  
**ファイザー株式会社**  
北陸医薬支店 〒920-0031 金沢市広岡1-1-18  
TEL (076) 234-9000 FAX (076) 223-0872

医療機器販売  
**株式会社 コムラ**  
金沢市諸江町上丁574  
TEL (076) 221-3141(代) FAX (076) 262-5142

**NOVARTIS**  
輝くいのちのために  
ノバルティス ファーマ株式会社  
金沢営業所 〒920-0864 石川県金沢市高岡町2番35号

**協和発酵**  
大阪支社 金沢営業所  
石川県金沢市片町1-1-34  
〒920-0981 (金沢第一生命ビル3F)  
TEL.076-222-7871  
FAX.076-223-7504

**三井住友海上火災保険株式会社**  
金沢支店  
〒920-0918 金沢市尾山町6-25  
TEL (076) 223-9912  
FAX (076) 260-5455

**Pharmar 東洋ファルマー株式会社**  
取締役社長 中山 一  
金沢市諸江町下丁287-1  
TEL (076) 238-6377  
FAX (076) 238-5934

**塩野義製薬株式会社**  
金沢分室  
〒920-0901 金沢市彦三町1丁目2番1号  
住友金沢彦三ビル6階  
TEL 076-263-1401 FAX 076-223-7678

**株式会社 三谷サービスエンジン**  
〒920-0862 金沢市芳斉1-3-3  
TEL:076-263-6171 (代表)  
FAX:076-262-5295

**ソノダ印刷株式会社**  
〒921-8035 金沢市泉が丘1-2-33  
TEL (076) 247-5157 FAX (076) 244-4897  
E-mail : sonodain@spacelan.ne.jp

**株式会社 クスリのアオキ**  
本社/松任市松本町2512番地  
TEL076-274-1111(代)  
http://www.kusuri-aoki.co.jp

**ESSO**  
**石川米油株式会社**  
代表取締役社長 山上 公介  
〒920-0801 金沢市神谷内町二61  
TEL (076) 252-4321(代) FAX (076) 251-4171

本年もどうぞよろしく  
お願い致します  
協賛会社二同

**(有)ヒポクラテス**  
保険医協会の共済制度を取り扱っています。  
〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9の11 石川県保険医協会内  
TEL (076) 222-5373

本紙を作成するにあたり、その製作費の一部を掲載各社よりご協賛いただきました。ありがとうございました。  
石川県保険医協会



平和共存を願う医師として訴える

# 人間が殺し合わない地球に

## 今日もなお続く対米追従政策

核戦争を防止する石川医師の会・代表世話人 安藤 良一

### 戦争には必ず

### 「仕掛人」がいる

二十一世紀も四年目に入るが、国際社会は中東を中心に相変わらず血なま臭い紛争が続いている。永遠の世界平和を祈る一人として、改めて「人間が互いを殺し合わない地球」にならないのかと考えてみたい。

### 日本非武装が見直されて

「平和」には対立軸として「戦争」があり、戦争には必ず「仕掛人」がいる。動乱の二十世紀で、その仕掛人は誰であったか。思えばほとんどの戦争にアメリカが関わった。そこで、米

一八八〇年代の終わりに開拓地が消滅して閉塞していた米国は、アジア大陸に活路を求めた。まずグアム、フィリピンをスペインから奪取して太平洋に足掛かりを得て、さらに、豊富な資源と消費人口を持つ中国での権益を得るべく、

三十七年の日本の中国侵略に次いで、四一年の真珠湾奇襲は米国にとって絶好の機

会となった。三年半激戦の末、その後の国際軍事力バランスの決め手となった原爆使用で日本をアジアから完全に排除するとともに、ソ連牽制にも成功して自国資本主義発展の確信と展望を得た。

一九六五年に始まったベトナム戦争の起源はフランスへの米国による支援とベトナム南北分断である。米政府は共産主義圏の拡大阻止と対ゲリラ戦の試金石として積極的に介入して大規模な北爆と海兵隊を投入、

その後の八年間に及ぶ「アメリカのいちばん長い戦争」となる。しかし大義は自由世界援助であるとして多くの反共諸国の協力を求めた。

一九五〇年六月からの朝鮮戦争は、その第一関門であった。日本を基地とする全米軍が出撃したが、一月で敗退したため、十月に三十八度線を北進して米中戦争に変質し、結果的には米国は中国大陸から撤退することとなる。

日本に対しては、一九六〇年「改定日米安保条約」でパートナーシップを求め、日本政府は本土と沖縄の前進基地強化を容認する。核兵器持ち込み密約も結んだ。だがベトナム戦争は、長期泥沼化する。

一九六八年のニクソン政権は外交・安全保障・軍事政策の見直しを宣言。日本

### 寄稿

## 2004年が平和でありますように

《小松市議会に請願書を提出》

帯刀 裕之 (小松市・内科)

新年の願いごとを挙げるとしたら、今年は、なんとと言っても「平和な世界」です。平和な世界で楽しく過ごしたい。日本も、世界も平和でありますように。願っているだけでは変わらないので、地域での平和活動として昨年12月に小松市議会に以下の請願書を出しました。反応が楽しみです。

### 自衛隊のイラク派兵を行わないように意見書を国に提出することを求める請願書

#### 請願趣旨

小泉内閣は、自衛隊をイラクに派兵しようとしています。私たちはこのことに強く反対します。アメリカのブッシュ大統領が、イラクは大量破壊兵器を持っているからとの大義名分で始めた戦争が終わり、半年たちました。しかし、大量破壊兵器は見つかっていません。大義のない戦争だったことが明らかになりました。アメリカ兵の犠牲者が増えています。その100倍ものイラクの人々が犠牲になっています。大量に使われた劣化ウラン弾に含まれている放射能による被害も深刻です。イラクの土地、水、空気は放射能により汚染されており、その影響は永遠に続きます。白血病患者、奇形児の出産が増えています。被害の実態は、映画「ヒバクシャ」に映されています。この映画を見て、劣化ウラン弾について知ってください。考えが180度変わるでしょう。

この半年の経過から、武力で争いは解決しない、ということ学びました。話し合いにより平和的に解決する道を世界も日本も進むべきだと思います。自衛隊をイラクに派遣することは、何の解決にもなりません。逆に、火に油を注ぐことになり、自衛隊員が犠牲になる恐れもあります。イラクに行くだけでもヒバクシャになります。命は宝物です。命は奇跡的な存在です。すべての人の命は尊いのです。武力による貢献ではなく、国連中心による人道的な復興支援の道へ日本が進むことを強く希望します。

#### 請願事項

国に対して、自衛隊のイラク派兵を行わないよう求める意見書を提出してください。

### 核持ち込みの密約を結んで

一九六八年のニクソン政権は外交・安全保障・軍事政策の見直しを宣言。日本

一九六八年のニクソン政権は外交・安全保障・軍事政策の見直しを宣言。日本

### 米国軍備に

### 日本が貢献

一九九〇年、イラクによるクウェート侵攻で湾岸戦争が始まる。ブッシュ政権の参戦目的は直接的にはベ

一九九〇年、イラクによるクウェート侵攻で湾岸戦争が始まる。ブッシュ政権の参戦目的は直接的にはベ

### 平和憲法が

### おびやかされて

二〇〇一年九月のNY同時多発テロ直後、核実験や核ミサイルの禁止条約に反対している超タカ派のブッシュ政権はこの事件を米国に向けた「戦争」であると

二〇〇一年九月のNY同時多発テロ直後、核実験や核ミサイルの禁止条約に反対している超タカ派のブッシュ政権はこの事件を米国に向けた「戦争」であると

は沖縄返還を条件に基地経費を肩代わり、防衛力強化と「思いやり予算」の急昇につながる。一九七八年の「日米防衛協力指針(ガイドライン)」、一九八一年の「日米同盟関係」「海上輸送路防衛(二千マイル・シーレーン)」と軍事共同関係はかつてないほどに高揚していく。

ルシヤ湾の石油権益擁護である。しかし、米国には戦争を仕掛けねばならないもとの根本的な理由があった。冷戦終結・ソ連解体で自国の軍備目的と質量の根拠を失ったため、早急に地域紛争戦略(ならず者国家掃討と世界の警察官になる)へと論理転換を計ったのである。しかも当時「双子の赤字」と膨大な戦費に耐えかねていたため、湾岸戦争の戦費は九〇%を連合同盟国から調達する。最も貢献したのは日本であった。

の公海からの自由攻撃であった。この文脈のもと、一九九六年の「日米安保共同宣言」では安保条約再定義の意味で、軍事協力の範囲をアジア太平洋地域へ拡大し、後の「新ガイドライン」「周辺事態法」「有事立法」への基礎をつくった。

引き続いて昨年(二〇〇三年)三月、イラン、イラク、北朝鮮を悪の枢軸と断じ、特にイラクはアルカイダと通じ大量破壊兵器を隠し持つとして(米国は堂々と使ってきた)、多数国の国連安保理決議による反対を押し切って先制攻撃を強行したのである。月余でフセイン政権は敗北し、劣化ウラン弾による放射能被曝を含め多数のイラク人民の犠牲を伴って戦争は終結したかに見えた。ところが、大義名分がどうであろうと独立国家や民族が他国の恣意によって簡単に抹殺されるわけがない事実を、自爆テロや駐留軍攻撃が連発する現況が物語ってくれる。一世紀余に及ぶ戦争の歴史の中で、その主役のひとつがアメリカであった。そして日本は、後半の六十年を対米追従政策に費やしたのである。自衛隊派遣の政策が今日なお延々と続いている。

この戦争におけるもう一つの特徴は、核搭載艦を中心とした海軍力を駆使して

平和憲法を掲げて世界に輝いたのは、ほんの一瞬だったのか。



# ビキニ事件は終わっていない

被災50周年

体験語り続ける元乗組員

ちょうど50年前の1954(昭和29)年3月1日、米国は太平洋マーシャル諸島のビキニ環礁で水爆実験を行った。「ブラボー(万歳)」と名付けられたその水爆の威力は、広島型原爆の約千倍。爆心地から160キロも離れた海域で操業していた静岡県焼津漁港所属のマグロ漁船、第五福竜丸が実験に遭遇し被災した。

「死の灰」を浴びた23人の乗組員は全員が急性放射能症と診断され、東京大学付属病院などに入院し治療を受けたが、無線長の久保山愛吉さん(当時39歳)が9月23日、帰らぬ人となった。

## 列島覆う放射能恐怖

東京・太田区でクリーニング店を営む大石又七さん(69歳)は、第五福竜丸の元乗組員。仕事の合間をぬって全国の平和集会や中学校などで子どもたちにビキニ事件について語る。1年で30カ所近くになることもある。「死んでいった仲間のくやしさを無念の思いを彼らになりかわって伝えていきたい。生きている者の務めとして」。

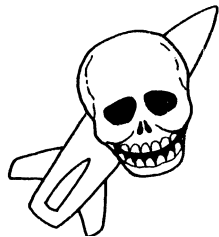
核兵器は普通の兵器とは違って一度使われたら人間と地球をむしばみ続け、取り返しがつかない結果になることを自身の体験をもとに語り続ける。

ビキニ事件で被災したのは第五福竜丸だけではなかった。太平洋全域で856隻の日本漁船が被災したと、同年12月、厚生省(当時)が発表した。水揚げされた魚から高放射能が検出された。とくにマグロは「原爆マグロ」といわれ、鮮魚店の店先から消えた。

空高く舞い上がった死の灰は雨にまじって日本中に降ったため、野菜や果物も強い放射能に汚染され、国民の食生活はマヒした。日本全体が核実験の犠牲になった。

核実験への怒りや放射能への恐怖を背景に全国で核実験反対の声が高まり、国民的な原水爆禁止署名運動がはじまった。署名数は有権者の過半数、約3千4百万に達した。運動は翌年、原水爆禁止世界大会に結実した。以来、半世紀にわたって国内外に核兵器廃絶を訴え続けてきた。

一方、日本国内の運動や反米感情の高まりを恐れた日米政府は、米国が2百万ドル(当時の為替レートで7億2千万円)の解決金を払うことで政治決着をはかることに合意。事件はやみに葬られた。



## 隠された事件のかげで

「ビキニ事件が放射能のこわさを日本国民に教えたのに、政府がそれを隠してしまった」と大石さん。

第五福竜丸の元乗組員の半数は肝臓がんなどで死亡し、大石さん自身も10年ほど前にがんの手術を受けている。待望の第1子は死産だった。この時期、同じように太平洋マーシャル諸島付近で操業し、帰港後高い放射能が検出されたほかの日本漁船元乗組員のがん発生率もかなり高いという。いまでも続く、健康被害はあまり知られていない。

実験地に近いロンゲラップ島民は避難させられず、大量の「死の灰」をかぶったため、多数の犠牲者を出した。がんや異常出産が多発した上に、放射能汚染のため、いまだに故郷の島に帰れない。長く不自由な避難生活を強いられている。

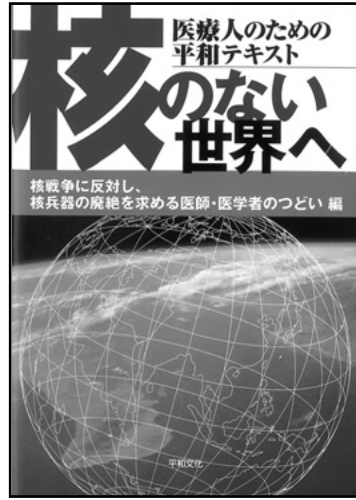
## 過去の事件ではない

「ビキニ事件は終わっていない。事件のもとになった核兵器は性能を拡大させ存在し続けているのだから」。あれから50年。米国は核兵器による先制攻撃戦略すら掲げる。日本政府は米国との同盟関係をより強め、核兵器の廃絶に消極的な姿勢を示している。

大石さんは子どもたちを前にこんなふうに話し始める。「ビキニ事件は過去の出来事ではありません。これが始まりで、今もその恐怖はますます大きくなって続いているのです」と。

【連合通信】

## 新刊案内 医師必読の一冊



◎ご注文の場合は、以下の要領をお願いいたします。

定価

1冊 / 1,600円 (送料無料)

振込用紙(振込手数料無料)を同封し、お送りします。

(反核医師・医学者のつどい編)

# 「核のない世界へ」 医療人のための平和テキスト

イラクをはじめ世界で無法な軍事支配を続けるアメリカ、それに追従する日本政府は、イラクへ自衛隊を派遣する動きをつよめ、憲法9条にも魔手をのばしています。危機的な現状の中で、反核平和の運動に役立てようと緊急に出版したものです。

医師・医療従事者と反核・平和運動の関わりや、今日の反核・平和運動の到達点を分かりやすく知るために役に立つ冊子です。

お申し込み・お問い合わせ

## 石川県保険医協会までFAXで FAX.076(231)5156

— 振込用紙を入れてお送りします —

## 2004年の悟空算

答え



猿(孫悟空)

= 2000



豚(猪八戒)

= 3



河童(沙悟浄)

= 1

(問題 19面)

## 7つのまちがい

答え

- ①おばあさんのかんざし
- ②猫
- ③右の女の子の髪
- ④右の座ぶとん
- ⑤手前の男の子の足
- ⑥こま
- ⑦後ろの男の子の帽子

(問題 19面)

**囲碁解答**

黒1の急所から3、5が好手順。白6に黒7で白死です。黒3で6は白5でコウ。また黒3で5は白6黒3白1で白生きです。

(問題は19面にあります)

**将棋解答**

1一香成、同玉、3一飛成、1二玉、1一竜、同玉、3二歩成、1二玉、2二角成まで。

〔解説〕1一香成と捨てて、3一飛成が好手順、2二歩でも、3二歩成、1二玉、2二角成の順となる。5手目、1一竜が決め手となる。

(問題は19面にあります)



# 日本の非核運動は正しい

## 肥田舜太郎医師の講演で確信

石川県保険医協会顧問 安藤 良一 (金沢市・内科)  
核戦争を防止する石川医師の会代表世話人

### 当時の様子を 昨日のように

十二月七日、石川県立生涯学習センターで、「ヒバクシャ」金沢上映委員会・石川県原爆被災者友の会の主催で、肥田舜太郎氏の講演会が開かれた。

その報告原稿を引き受けたので、資料のため当日求めた演者の著書『広島の日』(日中出版・一九八三年第五刷・百八十四頁・千円)を一気に読んだ。肥田氏六十六歳の出版である。その内容は、前半を広島陸軍病院で終戦まで居た半年を「破局に向かう日々」として描写し、筆者の置かれた環境を紹介し、後半を原爆投下の八月六日から三カ



講師の肥田舜太郎医師

「昭和二十年当時の広島は、宇品港から出航する待機兵士で充満していた。軍医中尉の私は広島陸軍病院の病理試験室で兵士の検便検査に忙殺される毎日だったが、六月に六キロ離れた戸坂村に洞窟地下病院を作る責任者を命じられる。突貫工事ではぼ完工したのが八月五日、作業兵員三百人を連れて広島市中央の本院に帰った。

その夜中、往診を頼まれて独り戸坂村に戻ったのが、生死の分かれ目となった。翌朝、目覚めて帰院を

### B29を見た瞬間、 あたりが真っ白に

急ぎ、小児患者に注射を打とうとして、ふと見た窓外にB29 (エノラ・ゲイ)

### 医師として 何もできずに

その人は全身真黒で焼けただれ、すでに人間の姿ではなかった。それから先の道は同じ群像で溢れ返り、もう進めぬ。太田川に飛びこんで遺体をかきわけ進んだが市内は目を覆う惨状、病院も全滅と知って断念し、

戸坂村に戻った。その時すでに村は逃げてきた負傷者と、こと切れた遺体で一杯になっていた。それからの数日間、私の仕事は生死の見分けだけであり、医師として何もできない焦り、辛さの連続であった。五日目

昭和二十五年、私は民医連系病院で仕事をしていたが、当時の被曝者はマツカサー指令で緘口令が敷かれ、受診時に隠したので、単なるプラプラ病とされた。毛の発症で数時間でバタバタ死んでいく。直接被曝しないで後日に広島に入った人たちからも同じ状況が起こって、当時は「急性放射能障害」などは想像外で、診断に迷っていた。

しかし、現場の軍医たちの必死の努力で、血液検査で汎骨髄症様の特異所見を認め、新型爆弾からの放射線が原因だろうと疑われた。ほどなく、「原子爆弾の垂れ流しやブルトニウム排気煙突で、周辺の多国籍民族集団村は格好の人体実験地帯となっている。こんな地域がほかにもたくさんある。現在、アメリカは建



会場後ろには「原爆と人間展」パネルも展示され、110人が参加した (12月7日・石川県立生涯学習センター)

### それでも作られる アメリカの核兵器

死者は激増し続け、焼場の煙が絶える時がなかった。戸坂分院で扱った被曝者数一万三千人、うち死者千三百人。私の推計で全国に被曝者数八十八万人余りだが、日本政府は未調査だ。十月半ば、視察にきた某フランス記者から、アメリカが原爆を使った本当の理由を聞かされた。決して戦争を一日も早く終わらせるためではなかった。ヤルタ会談で決めたソ連の日本進軍を待たず、日本降伏がその結果であるとソ連に知らせるのが第一の理

の機影を認めた瞬間、あたりが真っ白となった。広島市の上空に巨大な火の輪とキノコ雲を見たのと同時に、身体が吹っ飛んでいた。煙うすまぐ中で子どもを探して主人に渡すや、夢中で自転車で帰院の途中、最初の被曝者と遭遇する。

昭和二十五年、私は民医連系病院で仕事をしていたが、当時の被曝者はマツカサー指令で緘口令が敷かれ、受診時に隠したので、単なるプラプラ病とされた。毛の発症で数時間でバタバタ死んでいく。直接被曝しないで後日に広島に入った人たちからも同じ状況が起こって、当時は「急性放射能障害」などは想像外で、診断に迷っていた。

しかし、現場の軍医たちの必死の努力で、血液検査で汎骨髄症様の特異所見を認め、新型爆弾からの放射線が原因だろうと疑われた。ほどなく、「原子爆弾の垂れ流しやブルトニウム排気煙突で、周辺の多国籍民族集団村は格好の人体実験地帯となっている。こんな地域がほかにもたくさんある。現在、アメリカは建

造物や自然の外形を壊さず人間だけを殺傷する超小型核兵器開発に夢中だ。一九七五年、被曝者の公式訪米で原水協が国連に核実験中止要請を行った際、私も民医連医師として同行し、アメリカの被曝資料の公開を求めた。当時の国連事務総長は、『分かった。国連会議に上程する。しかし肥田のデータは使えない。一九五八年の広島・長崎被害報告書によると被曝の病人はすでにいないとな



# 子どもたちは今

## 攻撃性

子どもに「馬鹿げた」文化を

金沢市立南小立野小学校教諭 金森 俊朗

テレビに映されたスペインのトマト祭り。見物人も参加者も見えるすべての物にトマトを投げつける。使われるトマトはトラック七台、百四十トン。ごく普通に考えれば大変「もったいない」「馬鹿げて」いる。

同じスペインのサン・フェルミン祭り。闘牛場まで牛を追い込むのだが暴れ牛に突き刺され毎年死者まで出ている。

死者が出る祭りは日本にもある。例えば、諏訪大社の御柱祭は傾斜度三十五度、百メートルにも及ぶ急坂に木を落とし、それに御柱男たちが命懸けで乗って降りようとする。

大人の世界には、一見「馬鹿げた」、命懸けの祭りやスポーツ、娯楽がしっかりと残され、多くの人がその楽しみを享受している。

ところが、子どもにとってのそれは、奪われ消滅した。祭りは言うまでもなく、日常にあった稲架(はざ)から田への飛び降り、橋や岩からの川や海への飛び込み、大木に吊るしたロープでのターザンごっこ、屋根の上からの雀の巣取り、どろんこ…は消えて久しい。一見「馬鹿げた」

石川県保険医協会・文化公開講演会

テーマ

# 「早川ドクターの山の話」

～写真で綴る山の世界～

講師からのお誘い

山と出会えて良かった。もし山と出会えていなければ、僕の人生はどれほどつまらないものになっていただろう。山をやってきて本当に良かった。これが偽らざる正直な気持ちである。人間が生まれる遥か昔からそこには山があった。多くの生命が絶滅の危機に瀕している昨今、山だけは遥か昔のままの姿でそこに存在し続けている。

これまで日本中の山を登ってきて誰も目にしたことのないような光景を目の当たりにしてきた。そこには感動があり、時として神の存在をも思わせるような姿があった。そのような四季折々の山の姿に出会ってその感動を写真に撮ってきた。一枚の写真を撮るために時として命を落としそうになったこともあった。何度も通ってたった一度だけ巡り会えた素晴らしい光景もあった。冬の白山山頂、日本一素晴らしい剣岳の紅葉、日本全国の名山の写真、そのような感動的な写真を一挙に集めてみました。(早川 康浩)

開催要項

講師 はやかわクリニック院長 **早川康浩 氏**

とき **2004年2月15日(日)** / 午前10時～正午

ところ **金沢都ホテル (JR金沢駅前)**

定員 **100人** 参加費 **無料**

対象 **どなたでも**

申込み **必ず申し込みが必要です。**  
お名前(医療機関・施設名・お勤め先など)、電話番号、FAX番号、参加人数を明記の上、2月10日正午までに、保険医協会までFAXまたはE-mailにてお申し込みください。(締切前でも、定員に達し次第、締め切らせて頂きます。)

主催: **石川県保険医協会** 金沢市尾張町1の9の11  
電話 076-222-5373  
FAX 076-231-5156 E-mail: iskwsugino@doc-net.or.jp  
※お問い合わせは、事務局の杉野まで…

文化は、人間が持つ攻撃性を発憤したり、豊かに育むために必要なものである。とりわけ子どもにとって、攻撃性を積極性、挑戦心に育む文化は必要である。スポーツという基本的には高いレベルの者が競争するものに攻撃性を閉じこめるのは間違っていないか。押し込められた攻撃性が暴力性に転化することを私は恐れる。

だから私は、どしゃ降りどころこ学習や川での飛び降り。悪条件に負けない心、身体を外界に向かって拓く快感、自然・友と交わる喜びを育てるためである。やや誇張して言えば、いのちを輝かせ、生きていくすばらしさを実感させたいのである。

学校と家庭で育てたい生きる基礎力

# いのちの教科書

金森俊朗

NHKスペシャル 番組で大反響!

性や死の授業を30年実践して、成長を促すための金森先生。こんな教科書の言葉に耳をかたむけることから、真の教育改革が行われるのだ。 山田洋次(監修)

子どもいのちの大切な本

NHKスペシャルで大反響を呼んだ、金沢市立南小立野小学校の金森俊朗教諭の近著。金森学級で繰り広げられるハッピーになるための涙と笑いに包まれた豊富な教育実践が、子どもたちに必要な本当の「学び」を明らかにする。教師と親、すべての大人必読の一冊。

# いのちの教科書

学校と家庭で育てたい生きる基礎力

- 著者 金森俊朗
- 2003年10月31日・初版発行
- 定価 1,200円(税別)
- 角川書店発行 ●お求めは、書店で。



奥穂高岳山頂での夜明け

僕もやむなく当直が当たった場合を除いて元旦は、大抵一人で山にこもることが多かった。ただ

正月は、のんびりこたつに入ってテレビを見て、届いた年賀状をめくっている。日本人のごく一般的な光景であろう。しかし山が好きなのに、とって元旦は、年の始めを飾る大切な日なのである。元旦は山で初日の出を仰ぐ、これが正しい元旦の過ごし方である。

僕もやむなく当直が当たった場合を除いて元旦は、大抵一人で山にこもることが多かった。ただ

念ながら東の空は厚い雲に覆われ、初日の出は拝めなかった。これもまた人生である。しかし、昨年の元旦は、九州の傾山で初日の出を拝むことができた。東の空から真っ赤

し残念ながら日本海側では元旦に初日の出を拝める機会はなかなか無いので、その願いは叶わないことが多い。運良く元旦に初日の出が拝めれば、その年はきつと良いことがたくさんあるに違いないと思っている。だ

から毎年、宝くじを買うような気持ちで山に出かけるのだから。昨年元旦は、大晦日の夜に自宅を立ち金沢近郊の医王山に出かけた。金沢の夜景を楽しみながら真っ暗な山道をライトを頼りに一人黙々と雪を掻き分け、日の出時間とほぼ同時に山頂に到着した。その中でも元旦に山で拝む日の出は、特に価値が古くから敬われてきた。神聖なものとして日本人は古くから敬ってきた。

念ながら東の空は厚い雲に覆われ、初日の出は拝めなかった。これもまた人生である。しかし、昨年の元旦は、九州の傾山で初日の出を拝むことができた。東の空から真っ赤

今年の年末年始は、思い切って八連休にした。そんなに頑張らなくてもいい。元旦は俗世間から逃げ、ニュージランドの山の中で一人初日の出を拝んでいるに違いない。

## 早川ドクターの山三昧

【第23話】 山の初日の出

早川 康浩(金沢市・内科)



北アルプスでの初日の出

し残念ながら日本海側では元旦に初日の出を拝める機会はなかなか無いので、その願いは叶わないことが多い。運良く元旦に初日の出が拝めれば、その年はきつと良いことがたくさんあるに違いないと思っている。だから毎年、宝くじを買うような気持ちで山に出かけるのだから。昨年元旦は、大晦日の夜に自宅を立ち金沢近郊の医王山に出かけた。金沢の夜景を楽しみながら真っ暗な山道をライトを頼りに一人黙々と雪を掻き分け、日の出時間とほぼ同時に山頂に到着した。その中でも元旦に山で拝む日の出は、特に価値が古くから敬われてきた。神聖なものとして日本人は古くから敬ってきた。



### 新春映画案内

#### ●●●邦画●●●

##### 「この世の外へ クラブ進駐軍」 阪本順治監督

アメリカ文化が洪水のように押し寄せていた敗戦直後の東京。進駐軍クラブに雇われれば大金を得ることができるが五人の若者がジャズバンドを結成します。しかし、ようやくバンドが軌道にのったころ、被爆した親を持つメンバーや兄が、レッドパーズされたメンバーが、米兵相手の演奏に矛盾を感じ始め…。音楽を「武器」に時代を生き抜こうとする若者たちの青春を描いた作品です。主演は萩原聖人。2004年2月公開。

##### 「最後の恋、初めての恋」 当摩寿史監督

急速な経済成長で活気づく中国の上海。この国際都市を舞台に、傷心を抱えた日本人男性と不治の病を患う中国人女性とのラブストーリーが描かれます。日中合作の作品で、主演は渡部篤郎とシュー・ジンレイ。12月下旬公開。

##### 「ジョゼと虎と魚たち」 犬童一心監督

今風の男子大学生と障害者の少女との淡く切ない恋愛物語。麻雀屋でバイトする恒夫はある日、老婆が押す乳母車に乗っている足の不自由な少女と知り合います。自分のことを「ジョゼ」と呼ぶ不思議な少女に恒夫は惹かれますが…。主演は妻夫木聡と池脇千鶴。12月各地で公開 (金沢市は未定)。

##### 「半落ち」 佐々部清監督

横山秀夫の同名ベストセラー小説の映画化作品。妻を殺した現職警部が自首してきますが、彼は犯行後2日間の行動について黙して語ろうとしません。「空白の2日間」に何があったのか。その謎に迫るミステリーです。主演は寺尾聰。2004年1月公開。

##### 「アイ・ラブ・ピース」 大澤豊監督

ろう者の女優忍足亜希子を主人公に障害者と健常

者の共生を描く「アイ・ラブ・シリーズ」の第三弾。今回は、障害者の社会貢献をテーマに、地雷で片足を失ったアフガニスタンの少女と技師装具師を目指すろう者の女性との交流が描かれます。また、戦禍で破壊されたアフガニスタンの街並みや傷ついた人々の姿を通じて、平和への願いが語られます。12月20日から銀座シネパトスで公開。

##### 「ゴジラ×モスラ×メカゴジラ東京SOS」 手塚昌明監督

ゴジラ誕生 (1954年) から50年。それを記念してゴジラ映画の人気怪獣3匹を勢ぞろいさせたのが本作です。なぜ怪獣たちが練馬区や板橋区で暴れないのか不思議ですが、バトルの舞台は東京タワー、国会議事堂、レインボーブリッジ、六本木ヒルズ、カレッタ汐留など。新旧の東京の観光地めぐりもできてしまうのがうれしい。12月13日から。

### 2004年邦画の話題

#### 永井豪の世界が映画に

「ハレンチ学園」「マジンガーZ」などのヒット作を生み出してきた漫画家の永井豪。その作品が相次いで映画化されることになりました。一つは「デビルマン」。人間とデーモンとの戦いを通じて人の心に潜む残酷な本能に迫る異色のアクション作品です。2004年秋公開予定。もう一つの永井作品は「キューティーハニー」。キュートな魅力あふれるアンドロイドのハニーが、悪の組織ハンサークローと対決するお色気アクション。2004年初夏に公開予定。

#### ●●●洋画●●●

##### 「すべての愛のために」 マーティン・キャンベル監督

英国社交界の美しい人妻が、途上国でのボランティア活動をする青年医師と出会ったことで、生きるべき新たな道を見だし、成長していく姿を描きます。過酷な運命にも揺らぐことのない人間の愛を描いた感動作。12月20日から。

##### 「チャーリーと14人のキッズ」 スティーブ・カー監督

会社をリストラされたエリートビジネスマンが仲間と開設した保育園を舞台に子供たちと繰り広げるユーモア溢れるドタバタのコメディ。わが子の子育てすらまったく関心のなかった男が、個性的な園児たちに振り回されるうちに、忘れていた大切なものに気がついていきます。主演はエディ・マーフィ。12月20日から。

##### 「シービスケット」 ゲイリー・ロス監督

大不況のどん底に沈んでいた1930年代のアメリカが舞台。一頭の暴れ馬に人生の起死回生をかけた男たちのストーリーです。この馬の名前はシービスケット。小柄ながらも連戦連勝を続け、多くのファンを魅了した実在の競走馬です。この馬の馬主、調教師、そして騎手の3人の男たちの孤独な闘いを描きます。主演はトビー・マグワイア。お正月第二弾公開。

##### 「ラスト・サムライ」 エドワード・ズウィック監督

明治初期の日本を舞台に滅びゆく武士たちの姿を描いたハリウッド作品。日本初の近代的軍隊を養成するため日本政府に雇われたアメリカの軍人オールドグレン大尉 (トム・クルーズ) は、反政府の立場をとる武士集団に囚われの身になりますが、誇り高い彼らの精神性に次第に惹かれていきます。12月6日から。

##### 「女王ファナ」 ヴィンセンテ・アラランダ監督

大航海時代。無敵艦隊を率いたスペインのイザベル女王の娘ファナの狂信的なまでの愛と数奇な運命を描いた作品。16歳にしてハプスブルク家に嫁いだファナは、夫のフェリペに熱烈な愛を捧げるが、彼の浮気を知り精神に異常をきたしていきます。やがてファナはスペイン国王の王位を継ぐが、その王位を狙って夫、父親が彼女の失脚の陰謀をめぐらせることに…。2004年1月公開。

(全国情報のため、上映日程は、新聞などでご確認ください)

# お年玉プレゼント 2004年新春サイコロクロスワードパズル

必要事項をまねなくご記入いただいた正解者の中から抽選で10人の方に、17面でご紹介した金森俊朗先生の近著『いのちの教科書』をお送りします。

- 同封の読者アンケートハガキまたは官製ハガキにクイズの答え、住所、電話番号、氏名、職業 (勤務先または所属団体など) および本紙を読まれた感想を必ずご記入の上、お送り下さい (住所は1面左上にあります)。
  - 応募はお一人様一通に限らせていただきます。
  - 当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
- 【締め切り】2004年1月30日 (当日消印有効)

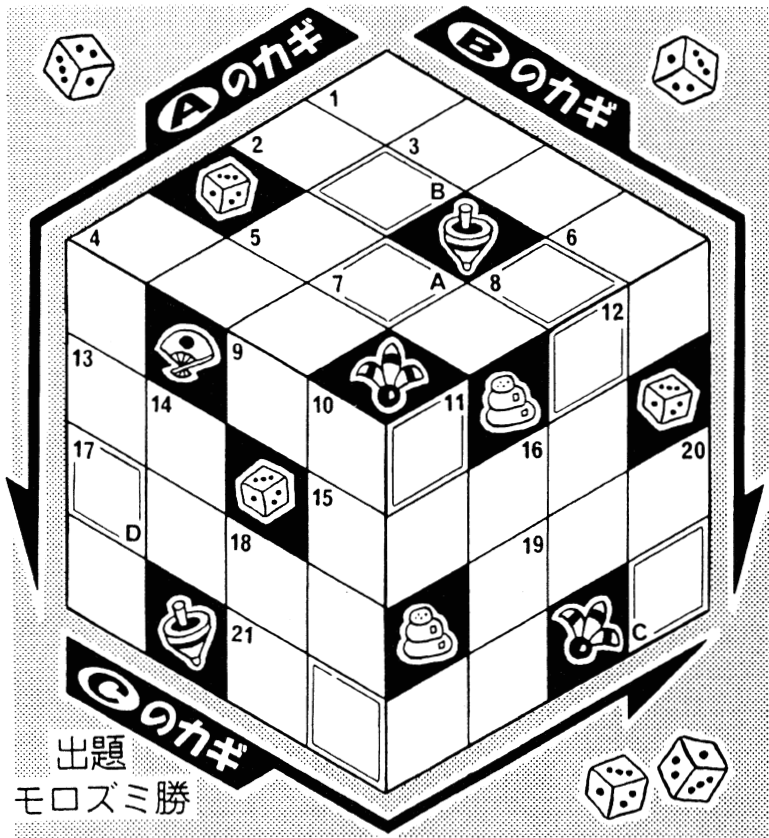
- ### Cのカギ
- ⑨ 建物や道路のための土地
  - ⑫ カツオブシ・コンブ・シソなどを煮出した汁
  - ⑬ 国際保護鳥で学名は、ツボアニアニッポン
  - ⑮ 室内に立てる仕切りの家具
  - ⑰ 知恩院の廊下は、張り
  - ⑲ 上下四枚すしの前歯
  - ⑳ 手で布をぬぐうとき使います

- ### Bのカギ
- ① サルが柿の種と交換した物
  - ② 鉛筆やリンゴの中心にある
  - ④ チャンス。――が熟す
  - ⑤ 東北地方の木彫り人形
  - ⑧ 足のはやい人の俗称
  - ⑪ 地震などの異変。天変――
  - ⑬ 本名、森田一義の姓をもじって芸名にしたタレント
  - ⑯ 相撲で足の称。――をふむ

- ### Aのカギ
- ① 初日の出は東、夕日は？
  - ③ 小椋桂の前職は――員
  - ④ 孫悟空が乗る雲、クリキントンではありません
  - ⑥ 初対面のときに交換する
  - ⑦ いとぎりば
  - ⑩ 船の水面下の深さ。――線
  - ⑭ 道具や器物。電気――
  - ⑯ サルとは仲が悪い？

新年号を読まれた方なら、どなたでもご応募いただけます

【パズルの解き方】ABCのカギをヒントにマス目をうめてください。二重マスに入れた8文字を、まずABCDの順に並べてください。二重マスの残り4文字をうまく並べると、ある言葉になります。



答え →

A	B	C	D
---	---	---	---

出題  
モロズミ勝



# 北山ドクターの えっせい エッセイ 23

北山 吉明 (金沢市・形成外科)

金沢の浅野川大橋を渡って、ちよいと右に曲がると、道は東山に到る。柳の揺れる広見から見た、夕暮れ刻に灯りをともす東の茶屋街は絶景である。この一帯は

## 東山夢想

昔ながらの佇まいを今に残す家屋が多く、一見長屋風の玄関をくぐると「へえーこんなところにこんな店が」と目を丸くすることしばしば。ちよっと粋が好きなおじさんなら堪えられないエリアにちがいない。たとえば春雨に濡れた道、夏の夕方の虹、秋の夜長にさざめく人声、ふんわりと雪の降り積もる中庭、あげればきりがないが、そんな心を惹き付ける風景があちこちに何気なく残されているのがうれしくもあり楽しくもある。

さて、遅まきながらこの

裏通りのその店に集まる近所のおじさんたちは、やがて話すことが面白い。神主のMさん、着物の染み抜き天下一品のFさん、金工作家のMさん、紙問屋のAさん、そして時々出現する謎の小説家Yさん。みんな

な近くに住んだり、仕事場があったりして、息抜きや疲れなおしに集まってわいわいやっている。彼らを傍から見てみると、何やらひと昔まえの小津安二郎作品に出てくる人物を髣髴とさせるようで楽しい。一つことにこだわって生きてきた人間が持ち合わせる、あの独特な人生観(ひととはそれを頑固という。しかし、本当は一つのことをとことんやりつくして見出した物事の本質を大切に守り通しているに外ならないのだが)が話しの端々にあらわれて、僕はあこがれと興味津々のまなざしで彼らの輪に加わるのである。

そんなある日、東山の裏路地を歩いていると、古びた小さな家が目に入った。僕は一人火鉢の前にあ

たのは、ひよんなこと始めた横笛のお陰だ。笛の師匠はまだ若い、日舞も本職で弟子や知り合いに東の芸妓が多い。おさらい会で顔見知りになったり、患者さんとして治療に当たったりしているうちに、このあたりを知り合いがだんだん増えてきた。そんなわけで、さして飲めるほうでもなかったが雰囲気が好きでつるんで飲みに行くようになった。

近所のおじさんたちは、やがて話すことが面白い。神主のMさん、着物の染み抜き天下一品のFさん、金工作家のMさん、紙問屋のAさん、そして時々出現する謎の小説家Yさん。みんな

な近くに住んだり、仕事場があったりして、息抜きや疲れなおしに集まってわいわいやっている。彼らを傍から見てみると、何やらひと昔まえの小津安二郎作品に出てくる人物を髣髴とさせるようで楽しい。一つことにこだわって生きてきた人間が持ち合わせる、あの独特な人生観(ひととはそれを頑固という。しかし、本当は一つのことをとことんやりつくして見出した物事の本質を大切に守り通しているに外ならないのだが)が話しの端々にあらわれて、僕はあこがれと興味津々のまなざしで彼らの輪に加わるのである。

なにより昭和初期の裏町医を思わせる雰囲気がある。思わず立ち止まった。ここで診療所を構えて東山の住人になってみたらいかがだろうか。唐突ではあるが魅力的な考えではないか。さて、どんな医者をやろうか、空想はとめどもなく広がっていく。保険診療はしない。看護師も置かない。患者は勝手に来て勝手に帰っていく。治療はしない。僕は一人火鉢の前にあ

ぐらをかいて、ただ患者の質問に答えるのみである。「先生、こんなものが首筋にできたんだけどどうだろうか」なんて訊かれると、心配ないとか、心配しろといったことだけを答える。患者は帰りに気持ちよくお金の籠に入れていく。そんな合間を縫って、置屋のばあさんや芸妓が遊びに来る。持ってきた菓子をつまみ、茶をすすりながら気楽な話に花が咲く。ああいいなあ、いいなあ。おっとこりゃいけない。すでに余生に入っているじゃないか。こんな夢はもう少し先に見ることにしよう。

はっと気が付いてわれに返り、急ぎ足で路地を抜け



## 2004年の新春クイズ まちがいは7つ

羽月桂子



【問題】下の絵は上と7カ所のまちがいがあります。どこでしょう。(印刷のよこれやかすれ、スクリーントーンの濃淡はまちがいに入りません) (答え15面)

## 2004年の悟空算

イラスト モロズミ勝 下の5つの式から それぞれの数を求めてください。

× = 2000  
 + = 2001  
 + - = 2002  
 × + = 2003  
 + + = 2004

(答え15面)

### 碁

出題 九段 石樽郁郎

黒先 8分で一、二級以上。  
 <ヒント> コウでは失敗です。  
 手順に注意して下さい。  
 (解答は15面にあります)

### 将棋

出題 九段 西村一義

6	5	4	3	2	1	
				王		一
			飛			二
			歩		香	三
		角				四
						五
						六

持駒なし  
 初級クラス  
 <ヒント> 角が動く順になる。  
 (9手詰) 10分で一級。  
 (解答は15面にあります)





まるで映画のような夕暮れがヴェニスを染める。真昼の観光客の波が引き、雨上がりのサンマルコ広場は束の間の静寂に包まれる。  
カフェ・クワドリのボーイたちは夜の客を迎えるために椅子を並び変え、傍らのステージのバンドマンは思い思いにチューニングを楽しんでいる。  
やがて、暗闇にふちどり色とりどりの灯りがともる。この広場を埋め尽くした人の波は酒と音楽に酔いながら止めどもなく揺らめき舞い踊る。

## 黄昏のヴェニス

北山 吉明 (金沢市・形成外科)



## ブナオ山観察舎

杉野洋一郎 (事務局)

尾口村一里野温泉スキー場の近くに、ブナオ山観察舎があります。冬期間、開館していますので、スキーのついでにでも、気軽に訪れることができます。指導員によるガイドウォークの体験教室(要予約)も行われています。

写真左はデジカメの10倍ズームで撮影したニホンザルの家族、右はさらに観察舎備え付けの地上望遠鏡にアタッチして撮影したニホンカモシカです。1000ミリの望遠レンズを付けたカメラがあれば、きれいに撮影できます。

(問い合わせ先; ブナオ山観察舎 電話0761-96-7250)



## 海南島

井沢 宏夫 (金沢市・内科)

正月に“東洋のハワイ”という中国南方の海南島へ行った。海口市は島一の都会。古ぼけて漆喰のはげた洋館建が並ぶ大通りは、“騎楼”(アーケード) になっていて商店が連なる。“ハワイ” には肌寒く、後日SARSも発生したようだった。